

4 衛 生 費

7, 358, 949, 314円

項 目	ページ
保健衛生費	
保健衛生費……………	386
環境政策費……………	414
葬祭費……………	432
病院事業費……………	433
ワクチン接種費……………	434
清掃費	
廃棄物対策費……………	436

衛生費は、市民が健康で衛生的な生活環境を保持するための経費を計上しており、総合長期計画基本構想に即した「自然と共生し環境にやさしいまち」、「市民が元気で健康なまち」の理念達成のため、諸計画にもとづく施策を推進したほか、新型コロナウイルス感染症への対策を継続して行った。

1 市民の健康の増進

医師会、歯科医師会、薬剤師会等の協力のもと、乳幼児健診、各種検診、予防接種および相談事業等を実施し、市民の健康増進に努めた。

2 健康体操普及啓発事業

誰でも気軽に参加できる健康づくりのため健康体操として「はびねす健康体操」を各市民センターなどで実施した。

3 休日歯科診療の輪番方式への移行

休日の歯科診療を、青梅市歯科医師会に所属する市内の歯科診療所が交代で行う「輪番方式」とした。

4 「がん検診のおしらせ」の作成

がん検診の周知および受診率向上を目的とした「がん検診のおしらせ」を作成し、市内全戸に配布した。

5 青梅市新型コロナウイルス感染症対策本部会議の開催

新型コロナウイルス感染症にかかる総合的な対策を推進するため、9月12日に第29回の会議を開催し、庁内および市内の関係機関（青梅警察署、青梅消防署、青梅市医師会、青梅市歯科医師会、青梅市薬剤師会および西多摩保健所）が、国や都の動向、オミクロン株対応ワクチンの接種状況等について、情報共有を行った。

6 新型コロナウイルス対策新生児応援事業経費

新型コロナウイルス感染症の長期化や原油価格・物価高騰の影響を受けた子育て世帯に対し、経済的負担を軽減することを目的に、給付金を支給した。

7 その他新型コロナウイルス感染症への対策

(1) 高齢者インフルエンザ接種費用の全額助成（同時流行予防）

(2) 自宅療養者等に対する食糧支援の実施

(3) 市民への新型コロナウイルスワクチン接種（1～5回目）の実施

8 地球温暖化対策事業の実施

電気自動車等を4台購入し、既存の庁用自動車との入れ替えを実施した。

9 生物多様性地域戦略「青梅ひとと生き物イキイキプラン」の推進

市内に生息する外来生物の駆除を実施した。

10 動物病院への鑑札、注射済票交付事務委託の実施

鑑札や注射済票の交付を13の動物病院においても行うことにより、飼い主の利便性の向上を図った。

11 墓地公園における樹林墓地および区画墓地の公募

近年の墓地を取り巻く社会情勢やニーズ等の変化に対応した樹林墓地の公募とともに、区画墓地の公募を実施した。

12 循環型社会に向けたごみ減量と資源リサイクルの推進

- (1) 市民の自主的な取組を促進するため、ごみ情報紙の発行および市広報への関連記事の掲載などを行った。
- (2) 燃やすごみの減量や意識啓発を目的に、古紙に特化したごみ情報紙の臨時発行および「雑がみ収集袋」の作成・配布を行った。
- (3) 令和5年3月から、使用済インクカートリッジについて市役所等での回収ボックスによる無料回収を開始し、燃やすごみの減量に努めた。
- (4) レジ袋の削減に向けて、マイバッグの持参を推奨するため、産業観光まつり会場および市ホームページにおいて意識調査を行い、回答者にエコバッグを配布した。

13 燃やさないごみの排出サイズの見直し

リサイクルセンターでの処理方法を見直したことにより、燃やさないごみとして排出できるサイズを従来の30センチメートル未満から50センチメートル未満に拡大した。

14 リサイクルセンター基幹的設備改良工事の実施

長寿命化総合計画にもとづき、基幹的設備改良工事（令和3～5年度）を実施した。

保 健 衛 生 費

4, 335, 996, 191円

○ 保 健 衛 生 費 （ 862, 695, 842円）

[健康課]

1 保健衛生事務経費

(1) 青梅市三師会事業補助金 0千円

(一社)青梅市医師会、青梅市歯科医師会および(一社)青梅市薬剤師会の会員により組織される青梅市三師会が、疾病予防、公衆衛生に関する啓発活動および保健衛生知識の普及向上を目的として市と共催している「おうめ健康まつり」については、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。このため、青梅市三師会から当該事業に必要な補助金の交付申請はなく、補助は実施しなかった。

(2) 青梅市使用済み注射針回収事業補助金 200千円

使用済み注射針の適正な処理を図ることを目的とし、(一社)青梅市薬剤師会に対し、使用済みの注射針回収事業に要する経費の補助を実施した。

(3) 精神保健及び精神障害者福祉に関する法律による入院同意

精神保健及び精神障害者福祉に関する法律第33条の規定による医療保護入院のうち、市長が新たに入院することに同意した者は26人であり、退院等により解除となった者は25人であった（年度末入院者数37人）。

(4) 大気汚染健康障害者医療費助成事務

(単位：件)

区 分	件 数	区 分	件 数	
交付申請	新規	0	医療券等受理報告書	5
	更新	240	医療券再交付申請書	7
変更届	22	合計	274	

(5) 普通救命講習会

(単位：人)

区 分	第 1 回	第 2 回	第 3 回	第 4 回	合 計
実 施 日	5.25	9.8	12.14	3.22	
受 講 者 数	10	8	12	13	43

2 休日等診療経費

(1) 休日および夜間診療

- ア 診療業務委託先 (一社)青梅市医師会
- イ 診療時間
 休日診療 午前9時～午後5時
 休日夜間診療 午後5時～午後10時
 月曜日～金曜日 午後7時45分～午後10時45分
 土曜日 午後6時～午後9時
- ウ 場 所 青梅市東青梅1-167-1

エ 診療日数および患者数

(単位：日、人)

区 分	診療日数	患 者 数			市民・市民以外の別		1日当たり平均患者数
		大 人	小 人	市 民	市民以外		
休日診療	72	1,958	1,361	597	1,820	138	27.2
休日夜間診療	72	961	657	304	898	63	13.3
平日夜間診療	293	2,288	1,699	589	2,181	107	7.8
合 計		5,207	3,717	1,490	4,899	308	

※ 診療日数は実日数である。

オ マイナンバーカードを活用した健康保険証の「オンライン資格確認システム」を導入し、運用を開始した。

(2) 休日歯科診療

- ア 診療業務委託先 青梅市歯科医師会
- イ 診療時間 午前9時～午後5時
- ウ 場 所 青梅市歯科医師会会員の歯科医院による輪番制
- エ 診療日数および患者数 (単位：日、人)

診 療 日 数	患 者 数	患 者 数		市民・市民以外の別		1日当たり平均患者数
		大 人	小 人	市 民	市民以外	
72	324	296	28	304	20	4.5

(歳出 4 衛 生 費)

(3) 休日および夜間保険調剤

- ア 調剤業務委託先 (一社)青梅市薬剤師会
 イ 調剤時間 休日調剤 午前9時～午後5時
 休日夜間調剤 午後5時～午後10時
 月曜日から金曜日 午後7時45分～午後10時45分
 土曜日 午後6時～午後9時
 ウ 場 所 青梅市東青梅1-167-1

エ 調剤日数および患者数 (単位：日、人)

区 分	調剤日数	患 者 数			市民・市民以外の別		1日当たり平均患者数
		大 人	小 人	市 民	市民以外		
休日調剤	72	1,450	1,000	450	1,368	82	20.1
休日夜間調剤	72	991	657	334	931	60	13.8
平日夜間調剤	293	1,630	1,162	468	1,553	77	5.6
合 計		4,071	2,819	1,252	3,852	219	

※ 調剤日数は実日数である。

3 診療所経費

(1) 御岳山診療所

- ア 診療業務委託先 (医社) 沢医会
 イ 診 療 日 週1日
 ウ 診 療 時 間 午後1時30分～午後3時30分

エ 診療日数および患者数 (単位：日、人)

診 療 日 数	患 者 数			市民・市民以外の別		1日当たり平均患者数
	大 人	小 人	市 民	市民以外		
50	0	0	0	0	0	0

(2) その他診療所

診療所名	所 在 地	青梅市診療施設契約者
梅郷診療所	青梅市梅郷3-755-1	医師 江本 浩
沢井診療所	青梅市沢井2-850-3	(医社) 沢医会
小曾木診療所	青梅市小曾木4-2787-3	(医社) 長生会

4 救急医療体制確保支援事業経費

私的二次救急病院救急体制確保補助金 14,417千円

救急医療体制を確保するため、市内の私的二次救急の救急体制の確保に要する費用として、医療法人社団仁成会高木病院に対し、市民の搬送傷病者数に13,000円を乗じた額の補助金を交付した。

5 献血推進経費

(1) 献血の実績

市内会場において1,012人の献血があり、これは目標数1,430人に対して70.8パーセントの達成率であった。

(2) 青梅市献血推進協議会

6月27日に書面開催した。

(3) 献血者への記念品贈呈

市内会場での献血者全員に、記念品を贈呈した。

6 健康推進事業経費

(1) おうめ健康まつり

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。

(2) 青梅市健康増進計画推進会議委員

氏名	選出区分	備考
◎ 大木幸子	学識経験者	杏林大学保健学部教授
○ 進藤幸雄	医療保健関係者の代表	(一社)青梅市医師会副会長
小澤庄二	〃	青梅市歯科医師会副会長
小嶋延章	〃	(一社)青梅市薬剤師会会長
小林啓子	〃	西多摩保健所地域保健推進担当課長 (4.1就任)
菊池一夫	企業関係者の代表	(株)クレアンスメアード代表取締役
小花紀彦	市民団体の代表	青梅市自治会連合会副会長
野村欣史	〃	青梅市スポーツ推進委員協議会副会長

任期：令和3年9月1日～令和5年8月31日 ◎は会長、○は副会長

なお、12月19日および3月14日に推進会議を開催した。

(3) 健康体操普及啓発事業

10月から、健康づくりを目的とし、「はびねす健康体操」を各市民センター等で実施した。

参加者数

(単位：人)

会場	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
天ヶ瀬体育館	6	2	-	-	-	5	13
文化交流センター	-	-	14	15	11	-	40
長淵市民センター	8	9	8	8	4	13	50
大門市民センター	11	12	8	8	8	18	65
梅郷市民センター	21	17	14	10	11	12	85
沢井市民センター	2	2	3	2	1	4	14
小曾木市民センター	2	4	6	3	3	2	20
成木市民センター	7	9	10	11	11	8	56
東青梅市民センター	9	8	9	6	7	14	53
新町市民センター	11	10	13	13	11	25	83
河辺市民センター	8	9	13	12	12	21	75
今井市民センター	6	5	10	10	13	14	58
計	91	87	108	98	92	136	612

(4) 自殺予防対策事業

ア 講座の開催

区分	講師	実施日	参加者数	会場
ゲートキーパー養成講座	リエゾン精神看護 専門看護師	9.29	27人	市役所

イ 啓発

広報おうめや市ホームページ、市ツイッターで自殺予防を周知した。さらに、平成23年9月に導入した、心の状態を自己認知できるメンタルチェックシステム「こころの体温計」について市民への周知を図り、引き続き活用した。

ウ 街頭キャンペーン

東京都の自殺対策強化月間に合わせて、令和5年3月16日にJR青梅線河辺駅北口周辺にて、自殺予防に関連するリーフレットやティッシュ等の配布を行い、啓発活動に取り組んだ。

(5) 骨髄ドナー支援事業助成金

(単位：件、千円)

区分	件数	補助金額	備考
提供者	1	140	通院、入院、面接等に要した日数に提供者は2万円、事業所には1万円を乗じた金額
事業所	0	0	

3月9日に市役所で実施した献血会場内の骨髄ドナー登録窓口では、受付者8人中3人がドナー登録を行った。

7 子育て世代包括支援センター事業経費

(1) 子育て世代包括支援センター

妊娠・出産・子育てについての総合窓口として、保健師や助産師等の資格を持つ「母子保健コーディネーター」が常駐し、妊娠期から子育て期の切れ目ない包括的な相談支援を行うことを目的に、妊娠・出産・育児に不安を抱える妊産婦に寄り添い、安心して育児ができるようサポート事業を実施した。

(単位：件)

妊婦面接数		妊婦		産婦		子育て期	
妊娠届出時	転入時	電話相談	面接相談	電話相談	面接相談	電話相談	面接相談
570	60	234	5	102	2	33	74

(2) 産後ケア事業

安心して子育てができるよう、出産後4か月以内の母子を対象として心身のケアおよび育児のサポート等を行う宿泊型、日帰り型(デイケア)、訪問型のサービスを助産院に委託して実施した。

(単位：人、回)

出産対象案内者数	申請者数	区 分	申請者数	利用者数	利用回数
511	86	宿 泊 型	45	8	24
		日帰り型(デイケア)	77	46	146
		訪 問 型	78	19	31

8 出産・子育て応援事業経費

(1) 育児パッケージの贈呈

妊娠期から出産期に合わせて、子育て家庭に対して保健師等が面接を実施し、育児パッケージの贈呈を行った。

贈呈対象件数 536件

(2) ギフトカードの配布

東京都からの委託を受け、新型コロナウイルス感染症の感染拡大による経済的負担軽減のため、子の出産に合わせ、子育て支援サービスの利用や育児用品等を購入できるギフトカードを対象者に配布した。

配布件数 536件

(3) 妊娠届出書の受理・母子健康手帳の交付

(単位：件)

区 分	健康課	市民課 (夜間窓口)	出 張 所				合 計
			梅 郷	沢 井	小 曾 木	成 木	
妊娠届出書の受理	501	10	0	0	0	0	511
母子健康手帳の交付	505	10	0	0	0	0	515

(歳出 4 衛 生 費)

9 妊婦健康診査経費

(1) 母親（両親）学級

親となる心構えを伝え、安心して出産ができるよう、妊娠中の不安の解消を図るとともに、必要な指導および助言を行った。

区 分	実施回数	延参加者数	会 場
プレママクラス（母性科）	年 7コース	139人	健康センター
両親コース（平日）	4回	72人	
両親コース（土曜日）	5回	80人	

(2) 母親学級卒業生の保育園見学実習

核家族化・少子化が進み、育児を学習する機会が少なくなっている母親の育児不安を軽減し「母親の育児力」を向上させるために、例年、見学実習を2保育園（新町西保育園および青梅梨の木保育園）で実施を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。

(3) 妊婦歯科健康診査

妊婦の歯科疾患の早期発見と、妊婦の歯科保健意識や健康観の向上を図った。

（単位：回、人、％）

回数	申込人員	実施人員	受診率	健診結果人数	
6 (偶数月 第3木曜日)	37	37	100.0	異常なし	14
				要指導	12
				要歯石除去	5
				要治療	6

(4) 妊婦健康診査

妊婦の健康管理に努め、妊婦および乳児の死亡率の低下を図るとともに、流・早産、妊娠高血圧症候群、子宮内胎児発育遅延の防止等、母・児の障害予防を目的に東京都内医療機関に委託し、妊婦健康診査・超音波検査と子宮頸がん検査を実施した。

ア 妊婦健康診査

医療機関へ委託のため、随時受診

(単位：人、週)

区分	実施人員	平均受診週数	健診結果数		区分	実施人員	平均受診週数	健診結果数	
1回目	480	11.1	異常なし	461	9回目	437	32.5	異常なし	403
			異常あり	19				異常あり	34
2回目	491	13.7	異常なし	478	10回目	415	34.4	異常なし	389
			異常あり	13				異常あり	26
3回目	482	17.2	異常なし	469	11回目	395	35.9	異常なし	386
			異常あり	13				異常あり	9
4回目	481	20.8	異常なし	453	12回目	350	37.1	異常なし	340
			異常あり	28				異常あり	10
5回目	486	24.0	異常なし	451	13回目	268	37.9	異常なし	262
			異常あり	35				異常あり	6
6回目	478	26.5	異常なし	456	14回目	182	38.7	異常なし	179
			異常あり	22				異常あり	3
7回目	466	28.6	異常なし	442	超音波	425	25.8	異常なし	424
			異常あり	24				その他	1
8回目	457	30.5	異常なし	432	子宮頸がん	430	11.2	異常なし	419
			異常あり	25				その他	11

イ 新生児聴覚検査

新生児の聴覚障害の早期発見および早期療育を図るため、東京都内医療機関に委託し、新生児聴覚検査を実施した。

(単位：人)

実施人員	総合判定		
	異常なし	耳鼻科受診必要	その他
424	423	1	0

(歳出 4 衛生費)

ウ 里帰り等妊婦健康診査等

都外および助産所において、妊婦健康診査等を行った者に対して受診費助成事業を行った。

(単位：人)

区 分	申請人員	区 分	申請人員	区 分	申請人員
1回目	16	7回目	27	13回目	32
2回目	17	8回目	34	14回目	19
3回目	16	9回目	49	超音波	20
4回目	15	10回目	52	子宮頸がん	13
5回目	18	11回目	52	聴覚検査	47
6回目	18	12回目	43		

10 産婦健康診査経費

妊娠高血圧症候群や妊娠中の貧血の後遺症を早期発見し、適切な治療につなげることを目的に、3～4か月児健康診査と同時に産婦健康診査を実施した。

産婦健康診査

(単位：回、人、%)

回 数	対象人員	実施人員	受診率	助産師検査		
18 〔3～4 か月児 健診と 同時実施〕	558	553	99.1	尿 検 査	実施人員	45
					異常なし	42
					たんぱく・糖陽性	3
				血 圧 測 定	実施人員	33
					異常なし	25
					境界域	2
					低血圧	6
					高血圧	0

11 乳児健康診査経費

(1) 母親学級育児科

一般健康診査等により、運動発達遅滞または精神発達遅滞の疑いがもたれ、グループワーク等を通して子育て支援が必要と判断された乳児および保護者ならびに育児に不安や問題があると判断された保護者等を対象に、育児力の向上と育児不安の解消に努めた。

区 分	実施回数	延参加者数	場 所
ステップクラス（乳児）	年3コース	77人	健康センター

(2) ブックスタート事業

生後4か月までの乳児を全戸訪問する「こんにちは赤ちゃん事業」を実施の際に、絵本を配付した。

対 象 件 数 (令和4年2月～令和5年1月出生分)	絵 本 配 付 数
540件	525冊

(3) 乳児健康診査

乳児を対象に、身体発育および精神発達に必要な健康診査を実施することにより、適正な指導を行った。

なお、健康診査の結果、必要な方には経過観察健康診査等を紹介した。

(単位：回、人、%)

区 分	回 数	対象人員	実施人員	受診率	健 診 結 果	
3～4か月児 健康診査	18 〔原則 第1・3 水曜日〕	558	553	99.1	異常なし	317
					問題あり	132
					個別相談他	229
6～7か月児 健康診査	随 時 〔医療機関 委託〕	558	542	97.1	異常なし	523
					問題あり	13
					疑 い	6
9～10か月児 健康診査	随 時 〔医療機関 委託〕	558	533	95.5	異常なし	513
					問題あり	8
					疑 い	12

※ 健診結果は同一人が複数項に該当する場合がある。

(4) 新生児等訪問指導

感染予防に努め、妊産婦が安心して出産や育児に取り組むことができるよう支援するとともに、新生児の発育、栄養、生活環境、疾病・事故予防等の育児上重要な事項について家庭訪問のうえ適切な指導を行い、疾病や異常の早期発見・早期治療について助言した。

また、3月より伴走型支援事業開始に伴い、新生児訪問は全戸訪問となった。

(単位：件)

妊 婦	産 婦	新 生 児	乳 児	幼 児	小学生以上	合 計
28	375	340	55	69	0	867

(5) 低体重児の届出

体重2,500グラム未満の乳児の出生に伴う届出を受理した。

受理件数 47件

(6) 未熟児の訪問指導

養育上必要があると認める未熟児に対し、訪問指導を行った。

訪問件数 4件

(歳出 4 衛 生 費)

12 1歳6か月児健診経費

(1) 母親学級育児科

一般健康診査等により、運動発達遅滞または精神発達遅滞の疑いがもたれ、グループワーク等を通して子育て支援が必要と判断された幼児および保護者ならびに育児に不安や問題があると判断された保護者等を対象に、育児力の向上と育児不安の解消に努めた。

区 分	実 施 回 数	延 参 加 者 数	会 場
ステップクラス（幼児）	年 3 コ ー ス	140人	健康センター

(2) 乳幼児健康相談

(単位：回、件)

区 分	期 日	回 数	相 談 件 数 等	会 場
乳 幼 児 健 康 相 談	月 1 回	12	172	健康センター
心 理 相 談	月 4 ～ 5 回	54	279	
合 計		66	397	

(3) 1歳6か月児健康診査

1歳6か月児を対象に、身体発達および精神発達に必要な健康診査を実施することにより、適正な指導を行うとともにむし歯予防等に関する指導を行った。

なお、健康診査の結果、必要な方には経過観察健康診査等を紹介した。

(単位：回、人、%)

区 分	回 数	対 象 人 員	実 施 人 員	受 診 率	健 診 結 果	
1歳6か月児 健 康 診 査	24 (毎 月) (第 1 ・ 3) (金 曜 日)	640	638	99.7	異常なし	522
					問題あり	46
					個別相談他	203
1歳6か月児 歯科健康診査	(毎 月) (第 1 ・ 3) (金 曜 日)	640	637	99.5	異常なし	185
					要指導	328
					要観察	122
					要医療	2

※ 健診結果は同一人が複数項に該当する場合がある。

13 3歳児健康診査経費

3歳児健康診査

3歳児を対象に、身体発育および精神発達に必要な健康診査を実施することにより、適正な指導を行うとともにむし歯予防等に関する指導を行った。また、弱視の早期発見を目的に、視機能検査機器（フォトスクリーナー）による検査を実施した。

なお、健康診査の結果、必要な方には経過観察健康診査等を紹介した。

(単位：回、人、%)

区 分	回 数	対象人員	実施人員	受診率	健 診 結 果	
3 歳 児 健 康 診 査	24 (毎 月) (第 1・3) (火 曜 日)	719	728	101.3	異 常 な し	529
					問 題 あ り	184
					個 別 相 談 他	243
3 歳 児 歯 科 健 康 診 査	(毎 月) (第 1・3) (火 曜 日)	719	726	101.0	異 常 な し	210
					要 指 導	299
					要 観 察	166
					要 医 療	51

※ 健診結果は同一人が複数項に該当する場合がある。

※ 対象者は当該年度の対象者を記入するが、前年度の対象者が今年度受診しているケースがあり、受診者が対象者を上回っている。

14 乳幼児経過観察・発達健康診査【乳児健康診査経費・1歳6か月児健診経費】

乳幼児健康診査等により、発育不全や運動発達遅滞等の疑いがある乳幼児に対して小児科および小児神経学の立場から、適切な指導等育児支援を行い、障害の早期発見や早期療育に努めた。

(1) 経過観察健康診査

(単位：回、人、%)

回 数	対象人員	実 施 人 員			健 診 結 果	
12 (毎 月) (第 4) (火 曜 日)	272	総 数	初 診 者	再 診 者	初 診 者 の 有 所 見 者	初 診 者 の 有 所 見 率
		238	162	76	17	10.5

(2) 発達健康診査

(単位：回、人)

回 数	対 象 人 員	実 施 人 員			初 診 者 の 有 所 見 者 数	
		総 数	初 診 者	再 診 者		
12 (毎 月) (第 2) (火 曜 日)	64	67	49	18	異 常 な し	7
					精 密 健 診	0
					受 診 勧 奨	6
					他 機 関 管 理 中	18
					経 過 観 察	18
					一 時 的 指 導	0

(歳出 4 衛 生 費)

15 精密健康診査【乳児健康診査経費・1歳6か月児健診経費・3歳児健康診査経費】

各種健康診査の結果、疾病等の疑いがある者に対し、より精密な健康診査を行うために受診票を交付し、専門医療機関を紹介した。

(1) 受診票発行状況

(単位：件)

妊 婦	新 生 児 聴 覚	乳 児	1歳6か月児	3 歳 児 一 般	3 歳 児 視 力	3 歳 児 聴 覚	合 計
0	0	6	2	7	67	0	82

(2) 受診結果

(単位：件)

異 常 な し	経 過 観 察	要 治 療	要 手 術	合 計
9	50	2	0	61

16 保健指導【子育て世代包括支援センター事業経費・妊婦健康診査経費・産婦健康診査経費・乳児健康診査経費・1歳6か月児健診経費・3歳児健康診査経費】

妊婦・産婦および乳幼児や小学生の保護者の相談に対し、各保健事業での面接相談または電話相談を実施した。

(単位：件)

区 分	面 接 相 談	電 話 相 談	計	会 場
妊 婦	410	354	764	健康センター
産 婦	426	860	1,286	
乳 児	1,307	1,126	2,433	
幼 児	2,239	699	2,938	
小学生以上	0	0	0	
合 計	4,382	3,039	7,421	

17 栄養・歯科指導【乳幼児歯科予防相談経費・母子栄養管理経費】

各種保健事業以外で妊産婦・乳幼児の栄養および歯科について管理栄養士または歯科衛生士による相談を実施した。

(単位：件)

区 分	面 接 相 談	電 話 相 談	計	会 場
栄 養 指 導	8	30	38	健康センター
歯 科 指 導	9	6	15	

18 乳幼児歯科予防・相談経費

(1) 幼児歯科健康診査（予防処置）

2歳児と2歳6か月児を対象に、歯科健康診査、指導および予防処置を行った。

（単位：回、人、％）

区 分	回 数	申込人員	実施人員	受診率	健診結果人数	
歯科健康診査 歯科健康教育	24 (毎月第2・4木曜日)	845	614	72.7	むし歯なし	605
					むし歯あり	9
予 防 処 置		614	611	99.5		

(2) むし歯予防教室

歯が生え始める8か月から12か月までの乳児と母親等と、永久歯が生え始める5歳児を対象に、むし歯予防教室を実施した。

（単位：回、人）

区 分	実 施 回 数	参 加 者 数	会 場
むし歯予防教室	12	63	健康センター
5歳児むし歯予防教室	2	21	健康センター

19 母子栄養管理経費

(1) 食育事業

ア 親子食育講座

新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえ、調理実習は行わず、手洗いの体験や食に関するクイズなどを行った。

実施日	テーマ	参加者	会場
6.18	親子で楽しく栄養について考えよう！ 好き嫌いに負けないぞ！ 他	2組（4人）	健康センター
11.19	よく噛まなくてはいけないのはどうして？ 食べ物ってどうなるの？ 他	3組（8人）	健康センター

イ 市民食育講演会

実施日	会場	講師	テーマ	参加者数
1.13	市役所	青梅市立総合病院小児科 医師 下田麻伊氏	食物アレルギーについて ～子どものアレルギーについて学びませんか？～	19人

ウ 食育推進会議

氏 名	選 出 区 分	備 考
◎ 田 中 弘 之	学 識 経 験 者	東京家政学院大学教授
○ 高 野 真	医療保健関係者の代表	青梅市歯科医師会副会長
清 水 省 吾	〃	西多摩保健所生活環境安全課長
川 鍋 新 一	農 業 関 係 者 の 代 表	青梅市農業委員会経営部会長
青 木 広	〃	西東京農業協同組合代表理事常務
嶋 崎 雄 幸	企 業 関 係 者 の 代 表	嶋崎税務会計事務所所長 (12.21退任)
下 野 一 郎	〃	(株)梅文社代表取締役 (3.13就任)

（歳出 4 衛 生 費）

氏名	選出区分	備考
鈴木直美	〃	生活協同組合コープみらい 8ブロック委員会 ブロック委員
実森浩明	教育関係者の代表	吹上小学校校長
坂田真吾	〃	友田保育園園長
高橋悦子	公募の市民	

任期：令和3年9月1日～令和5年8月31日 ◎は会長、○は副会長
 なお、12月15日および3月23日に推進会議を開催した。

(2) 妊婦食教室・離乳食教室・幼児食教室 (単位：回、組)

区分	妊婦食教室	離乳食教室		グランパ グランマ のための 離乳食教室	幼児食教室
		初期	中後期		
対象	妊婦	4～5か月児の 保護者	6～9か月児の 保護者	祖父母	2～5歳児の 保護者
実施回数	2	12	6	2	1
参加者	7	85	29	7	2

(3) 夏休みこども料理教室

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、調理実習に代えて給食センター内の調理の様子が分かる動画を視聴し、給食ができるまでの説明を行った。

実施日	会場	テーマ	参加者数
7.28	文化交流センター	給食の秘密を知ろう！	7人

20 未熟児養育医療給付事業経費

(1) 未熟児養育医療給付

養育のため病院または診療所に入院することを必要とする未熟児に対し、その養育に必要な医療給付事業を行った。

認定件数 11件 給付額 3,118千円

(2) 小児慢性特定疾病医療費助成制度

小児慢性特定疾病医療受給者証の交付申請等の受付事務を行った。

(単位：件)

区分	件数	区分	件数
交付申請	70	変更届	5
重症申請	0	医療券等受理報告書	4
再交付申請	0	合計	79

(3) 小児慢性特定疾病児童日常生活用具給付

小児慢性特定疾病児童に対し、日常生活に必要な用具の給付を行った。

認定件数 1件 給付額 215千円

21 成人保健事業経費

(1) 健康教育

生活習慣病の予防とその他の健康増進に関する正しい知識の普及啓発を図り、市民の健康の保持増進に資することを目的とし、健康教育事業を実施した。

ア 集団健康教育事業

(単位：人)

内 容		講 師	実施日 (実施回数)	参加者数	会 場
脂質異常症予防講座	講 義	管理栄養士 保健師	10.27	25	市 役 所
糖 尿 病 予 防 講 座	講 義	管理栄養士 保健師	11.25	10	市 役 所
高 血 圧 症 予 防 講 座	講 義	管理栄養士 保健師	1.26	26	市 役 所
薬 の 飲 み 方 講 座	講 義	薬剤師	3.4	7	市 役 所
女性 の 健康 づくり 講 座	講 義	健康運動指導士 管理栄養士	3.4	12	市 役 所
骨 粗 しょう 症 座 予 防 講 座	講 義	管理栄養士 保健師	7.23	9	市 役 所
	講 義 運 動 実 践	管理栄養士 健康運動指導士 保健師	7.30	14	市 役 所
	講 義	医師	8.27	46	市 役 所
	講 義 パ ネ ル 展 示	管理栄養士 保健師	7月～8月 (10回)	1,733	健康センター
エンジョイ・トレー ニング (ロコモティ ブシンドローム予防 事業)	運 動 実 践 講 義	健康運動指導士 保健師等	4月～3月 (22回)	○306	各 市 民 セ ン タ ー 等
ヘルスアップ教室			4月～2月 (16回)	○129	健康センター
体 組 成 測 定 会	結果説明 講 義 運 動 実 践 指 導	管理栄養士 保健師 健康運動指導士等	9月・3月 (11回)	69	各 市 民 セ ン タ ー 等

※ ○印は延べ人数

イ フォローアップ指導事業

(単位：人)

内 容	講 師	実 施 期 間	延参加者数	会 場
体組成測定・個別指導・講義	保健師	9月～10月 (4回)	19	健康センター
歯 科 講 義	歯科衛生士			
栄 養 講 義	管理栄養士			
運 動 実 践 ・ 講 義	健康運動指導士			

(歳出 4 衛 生 費)

ウ 啓発事業

(単位：人)

内 容	実施期間	延参加者数	会 場
各 種 が ん 予 防	7月～2月(19日間)	1,712	健康センター
生 活 習 慣 病 予 防	9月(10日間)	200	市役所
女 性 の 健 康 づ く り	3月(6日間)	120	市役所等

(2) 健康相談

健康に関する個別の相談に応じ、必要な助言および支援を行うことにより、市民の健康管理に資することを目的とし、健康相談を実施した。

ア 個別相談

(単位：回、人)

内 容	担 当	実施回数	相談者数	会 場
健 康 相 談	保 健 師 等	22	221	健康センター
栄 養 相 談	管 理 栄 養 士	21	85	中央図書館等

イ その他の相談(保健師・管理栄養士・歯科衛生士)

面接相談 43件 電話相談 116件

22 健康診査事業経費

生活習慣病の予防や疾病の早期発見、早期治療を促すため、検診(健診)事業を実施した。

(1) 受診勧奨

20歳、25歳、30歳、35歳、40歳、45歳、50歳、55歳、60歳、65歳、70歳の市民を対象として、はがきにより各種検診の勧奨を行った。

勧奨者数 17,550人

(2) 尿酸検査

慢性腎臓病の早期発見のため、特定健康診査等と同時に実施した。

受診者数 22,060人

(3) 健康診査

ア 実施期間 6月1日から11月30日まで

イ 対象者 40歳以上の者のうち、生活保護や中国残留邦人の支援給付を受けている者

ウ 実施場所 市内39医療機関

エ 検査項目 問診、身体測定、血圧測定、尿検査、血液検査、心電図、眼底検査、貧血検査

オ 年齢別受診者数および判定結果

(単位：人、%)

年齢区分		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70歳以上		合計	
受診者数	男	20	34	24	52	25	48	30	91	99	225 (100.0)
	女	14		28		23		61		126	
異常なし	男	3	4	1	2	0	1	1	5	5	12 (5.3)
	女	1		1		1		4		7	
要指導	男	7	12	7	16	4	7	6	12	24	47 (20.9)
	女	5		9		3		6		23	
要医療	男	10	18	16	34	21	40	23	74	70	166 (73.8)
	女	8		18		19		51		96	

※ 合計欄の () 内の数字は受診者数に対する割合である。

(4) 骨密度検診

ア 実施期間 7月4日から8月8日のうち5日間

イ 対象者 18歳以上の女性

ウ 実施場所 健康センター

エ 年齢別受診者数および判定結果

(単位：人、%)

年齢区分	18～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上	合計
受診者数	37	59	223	528	525	361	1,733 (100.0)
異常なし	36	58	216	365	136	36	847 (48.9)
要指導	1	1	6	105	173	123	409 (23.6)
要精密検査	0	0	1	58	216	202	477 (27.5)

※ 合計欄の () 内の数字は受診者数に対する割合である。

(5) 肝炎ウイルス検診

ア 実施期間 6月1日から11月30日まで

イ 対象者

(ア) 40歳になる者

(イ) 41歳以上で過去に当該検査を受けたことのない者

ウ 実施場所 市内39医療機関

エ B型肝炎ウイルス検診年齢別受診者数および結果

(単位：人、%)

年齢区分		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70歳以上		合計	
受診者数	男	24	59	32	56	53	92	83	162	192	369 (100.0)
	女	35		24		39		79		177	
陰性	男	24	59	32	56	52	91	80	158	188	364 (98.6)
	女	35		24		39		78		176	
陽性	男	0	0	0	0	1	1	3	4	4	5 (1.4)
	女	0		0		0		1		1	

※ 合計欄の () 内の数字は受診者数に対する割合である。

オ C型肝炎ウイルス検診年齢別受診者数および結果

(単位：人、%)

年 齢 区 分		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70歳以上		合 計	
受 診 者 数	男	24	59	32	56	53	92	83	162	192	369 (100.0)
	女	35		24		39		79		177	
感 染 し て い な い 可 能 性 が 高 い	男	24	59	32	56	53	92	83	162	192	369 (100.0)
	女	35		24		39		79		177	
感 染 し て い る 可 能 性 が 高 い	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0 (0.0)
	女	0		0		0		0		0	

※ 合計欄の () 内の数字は受診者数に対する割合である。

(6) 成人歯科検診

ア 実施期間 9月1日から11月30日まで

イ 対象者 20歳、25歳、30歳、35歳、40歳、45歳、50歳、55歳、60歳、65歳、70歳の者

ウ 実施場所 市内39医療機関

エ 年齢別受診者数および結果

(単位：人、%)

年 齢 区 分		20歳	25歳	30歳	35歳	40歳	45歳	50歳	55歳	60歳	65歳	70歳	合 計
受診者数	男	2	4	1	4	12	7	10	6	9	11	18	84
	女	1	4	5	5	10	5	11	18	26	17	29	131
	計	3	8	6	9	22	12	21	24	35	28	47	215 (100.0)
異常なし	男	2	1	0	0	1	1	1	0	1	1	1	9
	女	0	0	1	1	1	2	0	2	5	0	1	13
	計	2	1	1	1	2	3	1	2	6	1	2	22 (10.2)
要指導	男	0	1	1	1	4	3	1	0	1	2	3	17
	女	1	1	0	3	1	0	4	3	4	7	5	29
	計	1	2	1	4	5	3	5	3	5	9	8	46 (21.4)
要精密検査	男	0	2	0	3	7	3	8	6	7	8	14	58
	女	0	3	4	1	8	3	7	13	17	10	23	89
	計	0	5	4	4	15	6	15	19	24	18	37	147 (68.4)

※ 合計欄の () 内の数字は受診者数に対する割合である。

(7) 後期高齢者歯科健康診査

ア 実施期間 9月1日から11月30日まで

イ 対象者 75歳以上の者のうち、生活保護や中国残留邦人の支援給付を受けている者

ウ 実施場所 市内39医療機関

エ 年齢別受診者数は、75～79歳代の女性が1人、結果は要精密検査

23 がん検診事業経費

(1) 胃がん検診

ア 実施期間 7月6日から2月25日までのうち19日間

イ 対象者 35歳以上の者

ウ 実施場所 健康センター

エ 年齢別受診者数および判定結果 (単位：人、%)

年齢区分		35～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70歳以上		合計	
受診者数	男	13	43	51	177	84	251	190	439	418	802	756	1,712 (100.0)
	女	30		126		167		249		384		956	
異常なし	男	13	43	48	173	83	246	179	420	387	741	710	1,623 (94.8)
	女	30		125		163		241		354		913	
要精密検査	男	0	0	3	4	1	5	11	19	31	61	46	89 (5.2)
	女	0		1		4		8		30		43	

※ 合計欄の () 内の数字は受診者数に対する割合である。

オ 精密検査受診結果 (単位：人、%)

対象者数	受診者数	結 果		
		異常なし	が ん	そ の 他
89	59 (100.0)	28 (47.5)	1 (1.7)	30 (50.8)

※ () 内の数字は受診者数に対する割合である。

(2) 子宮頸がん検診

ア 実施期間 6月1日から3月31日まで

イ 対象者 20歳以上で前年度検診を受診していない女性

ウ 実施場所 市内4医療機関

エ 年齢別受診者数および判定結果 (単位：人、%)

年齢区分	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上	合計
受診者数	89	173	365	476	498	454	2,055 (100.0)
異常なし	86	167	360	471	497	451	2,032 (98.9)
要精密検査	3	6	5	5	1	3	23 (1.1)
判定不能	0	0	0	0	0	0	0 (0.0)

※ 合計欄の () 内の数字は受診者数に対する割合である。

オ 精密検査受診結果 (単位：人、%)

対象者数	受診者数	結 果			
		異常なし	が ん	がんの疑い	そ の 他
23	15 (100.0)	4 (26.7)	0 (0.0)	3 (20.0)	8 (53.3)

※ () 内の数字は受診者数に対する割合である。

(3) 乳がん検診

ア 実施期間 10月1日から3月31日まで

イ 対象者 40歳以上で前年度検診を受診していない女性

ウ 実施場所 健康センター、市内1医療機関および市外2医療機関

エ 年齢別受診者数および判定結果

(単位：人、%)

年齢区分	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上	合計
受診者数	376	565	611	599	2,151 (100.0)
異常なし	348	525	586	581	2,040 (94.8)
再検査	4	6	5	1	16 (0.7)
要精密検査	24	34	20	17	95 (4.4)

※ 合計欄の () 内の数字は受診者数に対する割合である。

オ 精密検査受診結果

(単位：人、%)

対象者数	受診者数	結果		
		異常なし	がん	その他
95	52 (100.0)	23(44.2)	4(7.7)	25(48.1)

※ () 内の数字は受診者数に対する割合である。

(4) 肺がん検診

ア 実施期間 7月6日から2月25日までのうち19日間

イ 対象者 40歳以上の者

喀痰検査は、50歳以上で喫煙指数（1日当たりの喫煙本数×喫煙年数）が600を超える者

ウ 実施場所 健康センター

エ 年齢別受診者数および判定結果

(単位：人、%)

年齢区分		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70歳以上		合計	
受診者数	男	54	187	92	287	232	556	546	1,134	924	2,164 (100.0)
	女	133		195		324		588		1,240	
異常なし	男	54	186	92	284	227	546	532	1,104	905	2,120 (98.0)
	女	132		192		319		572		1,215	
要精密検査	男	0	1	0	3	5	10	14	30	19	44 (2.0)
	女	1		3		5		16		25	

※ 合計欄の () 内の数字は受診者数に対する割合である。

オ 喀痰検査

(単位：人、%)

年齢区分		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70歳以上		合計	
喀痰検査 受診者数	男	0	0	10	13	26	30	41	48	77	91 (100.0)
	女	0		3		4		7		14	
異常なし	男	0	0	10	13	26	30	41	48	77	91 (100.0)
	女	0		3		4		7		14	

※ 合計欄の () 内の数字は受診者数に対する割合である。

カ 精密検査受診結果

(単位：人、%)

対象者数	受診者数	結 果		
		異常なし	が ん	そ の 他
44	27 (100.0)	11 (40.7)	0 (0.0)	16 (59.3)

※ () 内の数字は受診者数に対する割合である。

(5) 大腸がん検診

ア 実施期間 6月1日から12月3日まで

イ 対象者 40歳以上の者

ウ 実施場所 市内39医療機関

エ 年齢別受診者数および判定結果

(単位：人、%)

年齢区分		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70歳以上		合 計	
受診者数	男	235	568	411	1,088	1,016	2,605	4,138	10,005	5,800	14,266 (100.0)
	女	333		677		1,589		5,867		8,466	
陰 性	男	223	544	389	1,029	945	2,463	3,766	9,251	5,323	13,287 (93.1)
	女	321		640		1,518		5,485		7,964	
陽 性	男	11	23	21	58	71	138	360	722	463	941 (6.6)
	女	12		37		67		362		478	
検体不良	男	1	1	1	1	0	4	12	32	14	38 (0.3)
	女	0		0		4		20		24	

※ 合計欄の () 内の数字は受診者数に対する割合である。

オ 精密検査受診結果

(単位：人、%)

対象者数	受診者数	結 果		
		異常なし	が ん	そ の 他
941	273 (100.0)	93 (34.1)	20 (7.3)	160 (58.6)

※ () 内の数字は受診者数に対する割合である。

24 がん検診推進事業経費

(1) 実施期間

ア 子宮頸がん検診 9月1日から2月28日まで

イ 乳がん検診 9月1日から3月31日まで

(2) 対象者

ア 子宮頸がん検診 20歳の女性

イ 乳がん検診 40歳の女性

(3) 実施場所

ア 子宮頸がん検診 市内3医療機関

イ 乳がん検診 健康センター、市内2医療機関、市外2医療機関

(歳出 4 衛 生 費)

(4) 受診者数および判定結果

ア 子宮頸がん検診受診結果

(単位：人、%)

対象者数	受診者数	異常なし	再検査	要精密検査	判定不能
571	26(100.0)	26(100.0)	0(0.0)	0(0.0)	0(0.0)

※ 合計欄の () 内の数字は受診者数に対する割合である。

イ 乳がん検診受診結果

(単位：人、%)

対象者数	受診者数	異常なし	再検査	要精密検査
692	112(100.0)	107(95.5)	0(0.0)	5(4.5)

※ 合計欄の () 内の数字は受診者数に対する割合である。

25 感染症予防経費

(1) 消毒業務

実施件数 0件

(2) 啓発

インフルエンザ等の感染防止のため、広報おうめ、市ホームページ、リーフレット等により市民への周知と予防に努めた。

26 各種予防接種経費

(1) 予防接種法にもとづく定期予防接種

ア 集団接種 (A類疾病)

1歳に至るまでの乳児を対象に結核 (BCGワクチン) 予防接種を実施した。

(単位：回、人、%)

区分	実施月	実施回数	委託先	年度対象者	接種者			年度対象者接種率
					年度対象者	その他	計	
一般分	通年	18	さくら通りクリニック	462	482	62	544	104.3
その他分		—	青梅市立総合病院		3	0	3	0.6
計				462	485	62	547	105.0

※ その他分は、集団接種日に接種できなかったもの

※ 接種者の「その他」は、前年度の未接種者および他市等からの依頼接種者

イ 個別接種（A類疾病）

(ア) 小児

ヒトパピローマウイルス（HPV）ワクチンについて、積極的勧奨を再開した。

また、日本脳炎ワクチンについて、令和3年度にワクチンの供給不足によって接種勧奨を控えられていた1期追加と2期の9歳児に対し勧奨通知を行った。

（単位：人、％）

種別	該当者	回別	年度対象者	接種者			年度接種率	
				年度対象者	その他	計		
麻しん・風しん	12か月～24か月に至るまでの間にある者	1回式	580	混合ワクチン	531	72	603	91.6
				麻しん単独ワクチン	0	0	0	
				風しん単独ワクチン	0	0	0	
				計	531	72	603	
麻しん・風しん	5歳～7歳未満の者で小学校入学前の1年間	1回式	866	混合ワクチン	777	9	786	89.7
				麻しん単独ワクチン	0	0	0	
				風しん単独ワクチン	0	0	0	
				計	777	9	786	
日本脳炎	1期初回	2回式	1回目	653	472	192	664	72.3
			2回目	653	378	272	650	57.9
	1期追加	1回式	1,125	748	249	997	66.5	
	2期	1回式	2,811	896	354	1,250	31.9	
三種混合	1期初回	3回式	1回目	0	0	0	0	0
			2回目	0	0	0	0	0
			3回目	0	0	0	0	0
	1期追加	1回式	0	0	0	0	0	
不活化ポリオ	1期初回	3回式	1回目	0	0	0	0	0
			2回目	0	0	0	0	0
			3回目	0	0	0	0	0
	1期追加	1回式	0	0	0	0	0	
四種混合	1期初回	3回式	1回目	515	502	26	528	97.5
			2回目	515	507	42	549	98.4
			3回目	515	436	107	543	84.7
	1期追加	1回式	572	411	147	558	71.9	
二種混合	2期	11歳～13歳未満	1回式	938	296	376	672	31.6
ヒブ	初回	1回目	510	513	22	535	100.6	
		2回目	510	507	35	542	99.4	
		3回目	510	446	88	534	87.5	
	追加	1回式	560	485	83	568	86.6	

（歳出 4 衛生費）

(単位：人、%)

種 別	該 当 者	回 別	年 度 対 象 者	接 種 者			年 度 対 象 者 接 種 率	
				年度対象者	その他	計		
小児用肺炎球菌	初回	1回目	510	513	23	536	100.6	
		2回目	510	504	40	544	98.8	
		3回目	510	445	89	534	87.3	
	追加	1回式	571	502	76	578	87.9	
H P V	小学6年生～高校1年生相当年齢の女子	3回式	1回目	6,294	278	66	344	4.4
			2回目	6,294	174	70	244	2.8
			3回目	6,294	36	67	103	0.6
水痘	12か月～36か月に至るまでの間にある者	1回目	600	521	66	587	86.8	
		2回目	600	274	251	525	45.7	
B型肝炎	1歳に至るまでの間にある者	1回目	510	509	20	529	99.8	
		2回目	510	506	35	541	99.2	
		3回目	510	285	266	551	55.9	
ロタウイルス	1価	6週～24週までの間に至るまでの間にある者	1回目	510	173	7	180	33.9
			2回目	510	170	8	178	33.3
	5価	6週～32週までの間に至るまでの間にある者	1回目	510	330	11	341	64.7
			2回目	510	326	20	346	63.9
			3回目	510	282	49	331	55.3

※ 接種者の「その他」は、前年度までの未接種者および他市等からの依頼接種者

※ 接種者の「年度対象者（日本脳炎）」には、予防接種実施規則にもとづく特例対象者を含む。

※ ヒブワクチン・小児用肺炎球菌ワクチンについては、接種開始月年齢によって接種回数が異なる。

※ ロタウイルスワクチンについては、1価ワクチンと5価ワクチンで接種回数が異なる。

※ H P Vワクチンの年度対象者については、平成9年4月2日から平成18年4月1日に生まれた女子（キャッチアップ対象者）を含む。

(イ) 大人

風しんの追加的対策におけるMR第5期（麻しん風しん）定期接種

事業が令和6年度まで延長したことに伴い、対象世代の抗体保有率を引き上げるため、令和4年度においては抗体検査未受診者に対し再度、無料クーポン券を発行し、抗体検査と予防接種（抗体価が不十分な方のみ）を実施した。

a 期 間 令和元年6月1日から令和7年3月31日まで

b 対象者 昭和37年4月2日から昭和54年4月1日までの間に生まれた男性

c 接種者数 (単位：人)

ク ー ポ ン 券 発 行 者 数	抗 体 検 査 受 検 者 数	予 防 接 種 者 数
13,236	289	66

ウ 個別接種（B類疾病）

(ア) 高齢者インフルエンザ

a 期間 10月1日から1月31日まで

b 対象者

希望者のうち次に該当する者

(a) 接種日に満65歳以上の者

(b) 接種日に満60歳以上65歳未満の者で、厚生労働省令で定める程度の障害を有する者

c 実施医療機関数 187機関

d 接種者数

(a) 生活保護受給者（全額公費負担） 656人（障害者3人含む）

(b) 生活保護受給者以外（全額公費負担） 22,162人（障害者29人含む）

※ 令和4年度中に限り、全額公費負担とした。

(イ) 高齢者肺炎球菌

a 期間 4月1日から3月31日まで

b 対象者

過去に23価肺炎球菌莢膜ポリサッカライドワクチンの接種歴がない青梅市に住所を有する以下の者

(a) 令和4年度中に下表に掲げる年齢に達する者

区分	対象生年月日	区分	対象生年月日
65歳	昭和32年4月2日～昭和33年4月1日	85歳	昭和12年4月2日～昭和13年4月1日
70歳	昭和27年4月2日～昭和28年4月1日	90歳	昭和7年4月2日～昭和8年4月1日
75歳	昭和22年4月2日～昭和23年4月1日	95歳	昭和2年4月2日～昭和3年4月1日
80歳	昭和17年4月2日～昭和18年4月1日	100歳	大正11年4月2日～大正12年4月1日

(b) 接種日に満60歳以上65歳未満の者で、厚生労働省令で定める程度の障害を有する者

c 実施医療機関数 65機関

d 接種者数

(a) 生活保護受給者（全額公費負担） 34人（障害者0人含む）

(b) 生活保護受給者以外（一部公費負担） 1,357人（障害者0人含む）

(2) 任意予防接種

先天性風しん症候群の発症を予防するため、東京都委託事務である風しん抗体検査事業と併せ、風しん等予防接種助成事業を実施した。

ア 期間 4月1日から3月31日まで

イ 対象者

風しん抗体検査または妊婦健康診査等の結果、風しんに対する抗体価が十分でないことが確認できた青梅市に住所を有する19歳以上の者で、以下のいずれかに該当する者

(ア) 妊娠を予定または希望する女性

(イ) (ア)の同居者

(ウ) 妊婦の同居者

ウ 接種者数

(単位：人)

麻しん・風しん混合ワクチン接種者数	風しんワクチン接種者数	接種者数合計
43	4	47

(3) 風しん抗体検査事業

青梅市の風しん等予防接種助成事業と併せ、風しん抗体検査事業を実施した。

ア 期間 4月1日から3月31日まで

イ 対象者

19歳以上の者で、以下のいずれかに該当する者

(ア) 妊娠を予定または希望する女性

(イ) (ア)の同居者

(ウ) 妊婦の同居者

ウ 検査結果

(単位：人)

検査方法	受検者数	要予防接種者数(抗体価不十分)	予防接種不要者数
H I 法	27	14	13
E I A 法	15	3	12
合計	42	17	25

(4) 里帰り等予防接種費用助成

令和4年度より、里帰り等により市外医療機関で定期接種の対象となる予防接種を自費で行った者に対し接種費用を助成する制度を開始した。

(単位：人、件、千円)

申請者数	接種件数	金額
5	22	237

(5) HPVワクチン任意接種費用助成

積極的勧奨の差控えにより接種機会を逃した者に対して、定期接種の対象年齢を過ぎてHPVワクチンの任意接種を自費で受けたものについて、接種費用を助成する制度を令和6年度までの期間で開始した。

ア 期間 令和4年4月1日から令和7年3月31日まで

イ 対象者

17歳となる日の属する年度の初日から令和4年3月31日までにHPVワクチンの任意接種を行った平成9年4月2日から平成17年4月1日生まれの者

ウ 申請者数

(単位：人、件、千円)

申請者数	接種件数	金額
9	23	365

(6) 特別な理由による再接種事業

予防接種法にもとづく定期の予防接種による免疫が特別な理由によって消失した者が、任意で再度の予防接種を受ける際の費用を助成する事業については、申請者はいなかった。

(7) 新型コロナウイルス感染症にともなう定期接種の特例接種

新型コロナウイルス感染症にともない、規定の接種時期に定期接種が受けられなかった方に対し、特例を適用し、接種を行った。

対象期間 令和4年4月～令和5年3月

接種件数 21件

(8) 青梅市予防接種健康被害調査委員会

ア 委員

氏名	選出区分	備考	氏名	選出区分	備考
◎ 高橋 寛	医師会の代表		渡部 裕之	関係行政機関の職員	4.1就任
○ 笹本 光信			小山 高義	市職員	
成井 研治			高野 省吾	専門医師	
土井 京子					

任期：令和3年6月1日（高野委員は令和4年1月1日）～令和5年5月31日

◎は委員長、○は職務代理者

イ 開催状況

4月13日、8月24日、11月9日に健康センターで、1月30日に市役所で会議を開催した。

27 新型コロナウイルス対策療養支援事業経費

(1) 自宅療養者飲食料品等供給配送事業

新型コロナウイルス感染症への感染等により、自宅療養となった市内在住者に対し、東京都からの支援物資が届くまでの間を補うための食糧支援を行った。

(単位：件、千円)

区分	食糧品数	配送数	金額
感染者	1,646	1,192	16,948
濃厚接触者	2,342	47	22,301
合計	3,988	1,239	39,249

(歳出 4 衛生費)

(2) パルスオキシメーター貸出

新型コロナウイルス感染症への感染等により、自宅療養となった市内在住者に対し、パルスオキシメーターの貸出しを行った。

(単位：個、件)

区	分	数	量	貸出件数
市	購入分		50	26
都	貸出分		30	

28 新型コロナウイルス対策新生児応援事業経費

令和4年4月1日から令和4年12月31日生まれの出生児がいる世帯を対象に、経済的負担を軽減するために、新生児1人あたり1万円の給付金を支給した。

支給件数 388件

○ 環境政策費 (139,058,107円)

[環境政策課]

1 生活環境経費

(1) あき地の雑草対策

公共広場等の雑草除去を管理者に依頼した。

また、民有地について、条例にもとづき土地の所有者等に雑草を刈り取るよう指導した。そのうち農地については農業委員会へ指導を依頼した。

民有地(農地等を除く)の年間処理結果(4月1日～3月31日)

区分	指導件数(A)	刈取り件数(B)	処理割合(B/A)
件数(件)	14	13	92.9%
面積(m ²)	4,512	4,470	99.1%

(2) 公衆トイレ維持管理

ア 清掃委託

(単位：千円)

場 所	受 注 者	金 額	契 約 期 間	備 考	
青梅駅前、東青梅駅前（南口・北口）、河辺駅前（南口・北口）	(公社)青梅市シルバー人材センター	5,763	4.1 ～ 3.31	1日2回(月・水・土・日) 1日1回(火・木・金)	
御岳駅前、軍畑駅前、石神前駅前、日向和田駅前	(公社)青梅市シルバー人材センター	3,273		1日1回(水曜日を除く) 御岳駅前は1日1回	
富岡1丁目都バス折返所	富岡光久	68		週2回	
成木7丁目都バス折返所	井田勝	68		週2回	
長淵3丁目水泳場脇	下長淵連合自治会 会長 宇津木 順一	126		週3回 6～9月は週5回 4月29日から8日間は1日1回	
畑中2丁目ポンプ場脇	峯岸政夫	68		週2回	
柚木町1丁目ポンプ場下	柚木町連合自治会 会長 尾根 義明	68			
柚木町3丁目都バス折返所	黒沼鈴江	68			
千ヶ瀬神社前	千ヶ瀬町第1自治会 会長 高野 和明	68			
黒沢水浴場	黒沢3丁目第1自治会 会長 小峰 幸宏	68			
成木1丁目バス停前	成木1丁目自治会 会長 中村 富男	68			
成木安楽寺前	金子融弘	68			
成木3丁目バス停前	成木3丁目自治会 会長 岩本 正司	35			週1回
成木8丁目都バス折返所	青木勇次	68			週2回
成木6丁目滝成バス停前	野寄由美子	68			
成木7丁目常盤橋際	成木7丁目自治会極指組 組長 加藤 利保	68			
成木8丁目高水山登山口	成木8丁目白岩自治会 組長 野村 晴雄	68			
成木8丁目蜷沢院広場	蜷沢院 代表役員 沖 祐昭	68			
二俣尾3丁目海禅寺前	二俣尾3丁目自治会 会長 窪田 澄也	135			
合 計		10,284			

イ 保守点検業務委託

(単位：千円)

内 容	点 検 場 所	受 注 者	金 額	契 約 期 間	備 考
駅前バリアフリートイレ自動ドア保守点検	東青梅駅南口 河辺駅南口 河辺駅北口	ナブコシステム (株)西東京支店	89	4.1 ～3.31	年2回
	東青梅駅北口	寺岡オート・ドア システム(株) 立川営業所	51	4.1 ～3.31	年2回

(歳出 4 衛生費)

ウ 駅前公衆トイレ洋式化等修繕

(ア) 青梅駅	1,078千円
(イ) 東青梅駅北口	572千円
(ウ) 東青梅駅南口	729千円
(エ) 河辺駅北口	1,216千円

(3) スズメバチ等の巣除去費の補助

新型コロナウイルス感染拡大防止のため防護服の貸出しを中止し、代わりに巣の除去費用の一部補助を行った。(単位：件、千円)

名 称	件 数	金 額	備 考
スズメバチ等の巣除去費補助金	152	1,517	上限10,000円 申請は1人(世帯)につき年度内1回限り

2 環境対策経費

(1) 環境基本計画の推進

環境基本計画の推進にあたっては、青梅市環境審議会において、計画の点検・評価を行った。

また、市民団体、事業者等で構成される青梅市環境連絡会において、市の施策・事業の実施に対する点検・評価を行うとともに、おうめ環境市民会議等と全市に向けた協働事業を行った。

ア 青梅市環境審議会委員

氏 名	選 出 区 分	備 考	氏 名	選 出 区 分	備 考
井 上 一 郎	公募による 市 民	11.27 退任	野 村 直	事 業 者	1.31 就任
氏 江 規 雄		11.28 就任	久 保 安 宏		
濱 中 美 宇		11.27 退任	西 浦 定 継	学 識 経 験 者	
鮫 島 ひ ふ み		11.28 就任	◎ 小 堀 洋 美		
宮 口 泉	各 種 団 体 の 代 表		名 取 雄 太	関 係 行 政 機 関 の 職 員	
○ 小 澤 徳 郎			鑑 美 知 子		4.1 就任
内 沼 秀 夫	事 業 者	1.30 退任			

任期：令和2年11月28日～令和4年11月27日、令和4年11月28日～令和6年11月27日

◎は会長、○は副会長

イ 青梅市環境審議会開催状況

開 催 日	内 容
8.16	審議事項 (仮称)今井土地区画整理事業に係る環境影響評価書案に対する意見について 他
2.8	諮問事項 青梅市環境基本計画、青梅市環境行動指針、青梅市地球温暖化対策実行計画の改定について 他

(2) 環境保全活動の支援

ア 青梅市環境連絡会との連携による取組

実施日	内 容
5.1～10.16	クールビズ運動
7.24～7.30	打ち水ウィーク 全市一斉打ち水については、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
11.1～3.31	ウォームビズ運動
通 年	エコドライブ運動

イ おうめ環境市民会議との協働による取組

実施日	内 容 (開 催 場 所)	
6.1～6.30	市民環境活動展示 (市役所)	おうめ環境 フェスタ2022
	環境関連図書コーナー (中央図書館)	
9.11	基調講演「万葉びとの染織文化と現代の衣服事情」(市役所)	
10.15	おうめ環境マップ2022の発行	
新型コロナウイルス 感染拡大防止のため 中止	環境体験学習イベント (市役所)	
	野鳥観察会 (大塚山公園周辺)	
	外来植物「オオブタクサ」除去 (霞川沿い)	
	青梅の森・市民森林体験 (青梅の森)	
3.15	おうめ環境ニュースの発行	

(3) 環境保全活動の啓発

ア みどりのカーテン事業

事業名	内 容
市民モニター事業	43世帯・事業者が参加
公共施設緑化事業	23施設 (市役所、市民センター10か所、小中学校12校) で実施
みどりのカーテンコンテスト	青梅ガス(株)および西東京農業協同組合との協働事業として実施 個人部門は、24世帯が参加し、最優秀賞3点、優秀賞3点、佳作5点を表彰 団体部門は、12団体が参加し、最優秀賞、優秀賞、佳作各1点を表彰

イ 環境月間啓発活動

6月の環境月間に合わせて約1か月にわたり、市役所内における市民環境活動展示および中央図書館内における環境関連図書コーナーの設置を行った。

ウ 青梅市ポイ捨ておよび飼い犬のふんの放置の防止ならびに路上喫煙の制限に関する条例に関する啓発活動

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、駅頭等におけるマナーアップキャンペーンに代えて、青梅駅、東青梅駅北口、河辺駅北口自転車等駐車場および青梅産業観光まつり会場内において、啓発用ポケットティッシュの配布を行った。

(4) 環境学習の推進

市民団体等との協働により、小中学生を対象とした親水事業を実施した。

実施日	事業名	協働団体
5.15	がんばれ！あゆっ子2022	NPO法人奥多摩川友愛会
8.23	第14回炭焼き体験と水辺の交流会	美しい多摩川フォーラム
10.16	親子魚釣り教室2022	NPO法人奥多摩川友愛会
6.11、7.23、9.17、10.15、3.4	丸ごと霞川を遊びつくそう	霞川くらしの楽校
11.2、11.4、11.8	ヤマメの飼育体験教室 (発眼卵配布)	青梅市みどりと水の協力会
3.7~3.10	ヤマメの飼育体験教室 (稚魚の放流)	青梅市みどりと水の協力会
新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	多摩川まるごと遊び塾	青梅・多摩川水辺のフォーラム
	ワクワク！ドキドキ！！ 水辺の探検隊	青梅・多摩川水辺のフォーラム

(5) 第4次青梅市地球温暖化対策実行計画（事務事業編）の推進

ア CO₂換算温室効果ガス排出量

市の行う事務および事業に関し、地球温暖化対策の推進に関する法律で規定する温室効果ガス（二酸化炭素、メタン、一酸化二窒素、ハイドロフルオロカーボン）を調査した。

(単位：kg-CO₂)

	種類	CO ₂	CH ₄	N ₂ O	HFC	合計
		(二酸化炭素)	(メタン)	(一酸化二窒素)	(ハイドロフルオロカーボン)	
施設	29年度 (基準年度)	9,790,843.4	1,716.3	1,086.6	—	9,793,646.3
	4年度	6,963,361.8	2,285.9	1,141.2	—	6,966,788.9
	増減	△2,827,481.6	569.6	54.6	—	△2,826,857.4
	増減率	△28.9%	33.2%	5.0%	—	△28.9%
車両	29年度 (基準年度)	174,880.5	566.3	4,909.3	3,334.5	183,690.6
	4年度	96,729.1	119.4	3,242.6	3,315.0	103,406.1
	増減	△78,151.4	△446.9	△1,666.7	△19.5	△80,284.5
	増減率	△44.7%	△78.9%	△33.9%	△0.6%	△43.7%
合計	29年度 (基準年度)	9,965,723.9	2,282.6	5,995.9	3,334.5	9,977,336.9
	4年度	7,060,090.9	2,405.3	4,383.8	3,315.0	7,070,195.0
	増減	△2,905,633.0	122.7	△1,612.1	△19.5	△2,907,141.9
	増減率	△29.2%	5.4%	△26.9%	△0.6%	△29.1%

イ 省エネルギー等の推進

電気・燃料・水道使用量節減、省資源・リサイクルおよびグリーン購入を推進した。

また、自動車燃料使用量削減に向けて、自動車の適切な運行を呼びかけるとともに、庁用車として電気自動車等を新規で4台導入し、利用を推進した。庁用自動車170台のうち電気自動車等は48台となり、電気自動車等の割合は28.2パーセントとなった。

3 生物多様性地域戦略推進経費

(1) 青梅ひとと生き物イキイキプランの推進

市内の生物多様性の保全と持続可能な利用を推進するため、青梅ひとと生き物イキイキプランにもとづき施策を実施した。

ア 青梅市生物多様性保全協議会委員

氏名	選出区分	備考	氏名	選出区分	備考
久保政次郎	公募による市民	※1	大久保芳木	市の区域内の生物多様性の保全等を行う団体に所属する者	
渋谷延子		※2	荒井悦子		
笹本靖子		※3	御手洗望		
○横田樹広	学識経験または専門的知識を有する者		◎久保田繁男		
草野保			青山一彦	関係行政機関の職員	
須田真一					
三好ゆき江					

任期：令和3年8月19日～令和5年8月18日 ◎は委員長、○は副委員長

※1 令和3年2月6日～令和5年2月5日

※2 令和5年2月6日～令和7年2月5日

※3 令和3年2月6日～令和5年2月5日、令和5年2月6日～令和7年2月5日

イ 青梅市生物多様性保全協議会開催状況

開催日	内容
1.10	外来生物防除事業の進捗状況について 青梅ひとと生き物イキイキプランにおける令和3年度市の取組状況の調査結果について イキイキプランにおける人材育成事業について

(2) 特定外来生物等への対策

生物多様性の保全を推進するため、業務委託による特定外来生物等の調査および捕獲・駆除を行った。

ア 調査

(単位：千円)

委託名称	委託内容	調査地点	捕獲数	金額	受注者	契約期間
外来生物防除業務委託 (総価契約)	生息状況調査 捕獲・駆除作業	5地点 (10台)	アライグマ 7頭	1,106	㈱ヨシダ消毒 多摩営業所	8.4 ～10.31

※ () は捕獲器設置数

(歳出 4 衛生費)

イ 捕獲・駆除

(単位：千円)

委託名称	委託内容	依頼件数	捕獲数	金額	受注者	契約期間
外来生物防除業務委託 (単価契約)	捕獲・駆除作業	85件	アライグマ 45頭 ハクビシン 10頭	1,244	㈱細野商会	4.1 ~3.31

(3) 統合型GIS構築等への対応

情報化および情報活用の推進のため、「青梅市統合型GIS構築等業務委託」にて統合型GISの構築を行った。(単位：千円)

区分	金額	説明
プログラム開発等委託料	71	生き物調査、外来生物捕獲等に関する情報

※ 「青梅市統合型GIS構築等業務委託」に関する内容は、土木費（都市計画費）内に記載

(4) 人材育成講座の実施

おうめ環境キッズ育成プロジェクトの取り組みとして、市内小学生を対象に、生物多様性に関する講座を実施した。

実施日	名称	場所
8.4	地球の生き物を知ろう	文化交流センター

4 動物愛護事業経費

飼い主のいない猫を保護し譲渡等を行う団体に対し、事業に要する費用の一部を補助した。(単位：千円)

名称	交付先	金額
飼い主のいない猫 対策事業補助金	おうめ猫の会	200
	いのちを考える会・青梅	200

5 飼い犬登録等事務経費

(1) 畜犬登録頭数および狂犬病予防注射済票交付数 (単位：頭)

区分	市内各注射 会場交付	窓口交付	動物病院交付	合計	再交付
登録頭数	6	398	110	514	200
注射済票交付数	895	1,405	2,755	5,055	11

※ 年度末登録頭数 6,777頭

(2) 狂犬病予防注射済票等交付手数料収納事務委託

(単位：交付数・枚、金額・千円)

動物病院名	鑑札交付数	注射済票交付数	金額	契約期間
青梅しんまちペットクリニック	9	141	15	4.1～3.31
河辺ペットクリニック	3	72	7	
島田動物病院	6	124	13	
下澤動物病院	1	26	3	
ともだ動物病院	5	41	5	
長崎動物病院	1	20	2	
にしやま動物病院	19	358	38	
ふう動物病院	10	243	25	
ペテモ動物病院 青梅	14	278	29	
町田動物病院	13	334	35	
わあーみー動物病院	6	140	15	
くま動物病院	23	954	98	4.1～9.30
ペテモ動物病院 日の出	0	24	2	
合計	110	2,755	287	

※ 鑑札・注射済票ともに交付1件につき委託料100円

6 公害対策経費

(1) 都民の健康と安全を確保する環境に関する条例に関する事務処理状況

ア 工場

(ア) 認可

(単位：件)

設置認可	変更認可	不認可	取下げ	認定	次年度繰越
0	8	0	0	7	4

(イ) 届出

(単位：件)

氏名等変更届	承継届	廃止届	職権削除	化学物質 使用量等報告書
14	1	3	0	11
化学物質 管理方法書	土壌汚染状況 調査報告書	汚染拡散防止 計画書	汚染拡散防止 措置完了届	
5	1	0	0	

(ウ) 監察

(単位：件)

事故届	改善勧告	改善命令
0	0	0

(歳出 4 衛生費)

イ 指定作業場

(7) 届出

(単位：件)

設置届	変更届	氏名等変更届	承継届	廃止届
6	5	4	1	5
化学物質 使用量等報告書	化学物質 管理方法書	土壌汚染状況 調査報告書	汚染拡散防止 計画書	汚染拡散防止 措置完了届
9	0	1	0	0

(イ) 監察

(単位：件)

事故届	改善勧告	改善命令
0	0	0

(2) 騒音規制法に関する事務処理状況

ア 特定施設設置の届出

(単位：件)

施設の種類	金属加工機械	空気圧縮機等	印刷機械	木材加工機械	合計
件数	0	4	0	0	4

イ 特定施設にかかる変更等の届出

(単位：件)

届出の種類	防止の方法変更	氏名等変更	種類ごとの数変更	承継	廃止
件数	0	5	3	2	1

ウ 特定建設作業の届出

(単位：件)

届出の種類	くい打設	破砕	掘削	空気圧縮機	合計
件数	6	21	1	2	30

(3) 振動規制法に関する事務処理状況

ア 特定施設設置の届出

(単位：件)

施設の種類	金属加工機械	圧縮機	破砕機等	印刷機械	合計
件数	0	1	0	0	1

イ 特定施設にかかる変更等の届出

(単位：件)

届出の種類	防止の方法変更	氏名等変更	種類および能力 ごとの数変更	承継	廃止
件数	0	5	3	2	1

ウ 特定建設作業の届出

(単位：件)

作業の種類	くい打設	破砕	合計
件数	6	17	23

(4) 苦情の受付および対応状況

(単位：件)

現象	大気汚染	水質汚濁	騒音	振動	悪臭	その他	合計
受付件数	73	1	49	13	80	8	224
対応件数	73	1	49	13	80	8	224

(5) 事業所調査

ア ばい煙調査

大気汚染の原因とされるいおう酸化物、窒素酸化物、ばいじん等について、ボイラー（伝熱面積5㎡以上）を使用している事業所のうち2事業所（2施設）を調査した結果、すべての事業所について、規制基準を満たしていた。

イ 使用燃料いおう分調査

重油を使用している事業所のうち6事業所（6検体）を調査した結果、すべての事業所の燃料について、基準を満たしていた。

（単位：重量比％）

検 体 数	平 均 い お う 分
6	0.11

ウ 工場等排水調査

水質汚濁発生源に対する規制指導として、8事業所に立ち入り、排水の水質を調査した結果、すべての事業所の排水について、環境基準を満たしていた。

（単位：件）

調 査 項 目	区 分	検 体 数	基 準 不 適 合 検 体 数	不 適 合 に 対 す る 措 置 状 況		
				改 善 要 請	改 善 勧 告	改 善 命 令
生 活 環 境 項 目	201人槽以上	4	0	0	0	0
	200人槽以下	3	0	0	0	0
	畜 舎	1	0	0	0	0
	小 計	8	0	0	0	0
健 康 項 目		1	0	0	0	0
合 計		9	0	0	0	0

(6) 環境調査

ア 河川水質調査

河川の汚濁状況を把握するため、本支流21河川について水質を調査し、本支流14河川について底質を調査した。

（単位：pH・なし、その他・mg/L）

河川名	多 摩 川		成 木 川		黒 沢 川		霞 川	
地 点 名	御 岳 橋	多 摩 川 橋	北小曾木川 合 流 後	両 郡 橋	峯 向 橋	落 合 橋	城 前 橋	金 子 橋
類 型	AA	A	A	A	A	A	A	A
pH ※1	7.0	7.3	8.0	8.0	7.6	8.2	7.5	8.0
BOD ※2	0.7	0.9	1.1	0.5	0.8	0.6	0.8	0.7
SS ※3	1	1	1	1	1	1	1	2
DO ※4	10.7	10.8	10.1	10.8	10.3	11.0	10.3	10.3

※ 生活環境の保全に関する環境基準

※ 1 6.5以上8.5以下

※ 2 AA…1 mg/L以下 A…2 mg/L以下 B…3 mg/L以下

（歳出 4 衛 生 費）

※ 3 25mg/L 以下

※ 4 A A・A…7.5mg/L 以上 B…5 mg/L 以上

イ 地下水調査

市内 3 か所の井戸から年 1 回（10月）地下水を採水し分析した結果、カドミウム等重金属類の有害物質は検出されなかった。

ウ 道路交通騒音・振動調査

道路交通騒音・振動の実態を把握するため、騒音規制法・振動規制法の規定にもとづき調査した。

（単位：d B）

調査地点	調査期間	騒音						振動			
		調査結果		環境基準		要請限度		調査結果		要請限度	
		昼間	夜間	昼間	夜間	昼間	夜間	昼間	夜間	昼間	夜間
秋川街道 長淵 8 丁目	3.6 ～3.9	65	60	70	65	75	70	29	18	70	65
成木街道 根ヶ布 2 丁目	11.15 ～11.18	64	57	70	65	75	70	42	21	65	60
新町 8 丁目	9.26 ～9.29	66	61	70	65	75	70	42	35	65	60
吉野街道 畑中 3 丁目	9.5 ～9.8	69	65	70	65	75	70	30	21	65	60
吉野街道 柚木町 2 丁目	9.12 ～9.15	67	61	70	65	75	70	32	21	65	60
青梅街道 日向和田 3 丁目	8.30 ～9.2	65	58	70	65	75	70	27	19	65	60
青梅街道 新町 1 丁目	12.19 ～12.22	68	63	70	65	75	70	38	29	65	60
新町 5 丁目	12.6 ～12.9	61	59	70	65	75	70	44	43	70	65
友田町 4 丁目	12.13 ～12.16	57	56	70	65	75	70	23	24	65	60

※ 時間区分… （騒音）昼間：午前 6 時～午後 10 時 夜間：午後 10 時～翌日午前 6 時
（振動）昼間：午前 8 時～午後 7 時 夜間：午後 7 時～翌日午前 8 時
用途地域が近隣商業地域・商業地域・準工業地域・工業地域の場合は、
昼間：午前 8 時～午後 8 時 夜間：午後 8 時～翌日午前 8 時

※ 環境基準… 生活環境を保全し、人の健康の保護に資するうえで、維持されることが望ましい基準（環境基本法第 16 条）

なお、実施した騒音調査については、すべての調査地点が幹線交通を担う道路に近接する空間に該当するため、特例の基準値を適用する。

※ 要請限度… 指定地域内において、道路交通法上の規定による措置を要請することができる基準（騒音規制法第 17 条）

指定地域内において、道路交通振動防止のための舗装、維持または修繕の措置を執るべきことを要請し、または道路交通法の規定による措置を要請することができる基準（振動規制法第 16 条）

なお、実施した騒音調査については、すべての調査地点が幹線交通を担う道路に近接する区域に該当するため、特例の基準値を適用する。

エ 自動車騒音常時監視

騒音規制法の規定にもとづき市内10路線10区間で調査し、沿道地域における環境基準の達成状況を評価した。

路線名	評価区間			達成率(%)	
	始点	終点	延長(km)	昼間	夜間
一般国道411号	あきる野市・青梅市境	福生青梅線	1.7	93.4	88.6
新宿青梅線	青梅あきる野線	一般国道411号	1.0	99.8	99.8
青梅飯能線	青梅秩父線	青梅飯能線	4.9	100	100
瑞穂富岡線	一般国道468号 (圏央道)	瑞穂富岡線	1.4	97.4	97.4
奥多摩青梅線	一般国道411号	奥多摩青梅線	0.3	100	100
青梅秩父線	下畑軍畑線	青梅秩父線	6.0	100	100
藤橋小作線	青梅入間線	所沢青梅線	1.4	100	100
成木河辺線	青梅入間線	立川青梅線	1.8	100	100
梅郷日向和田線	奥多摩青梅線	一般国道411号	0.6	100	100
大久野青梅線	青梅日の出線	奥多摩青梅線	1.6	100	100

※ 時間区分… 昼間：午前6時～午後10時 夜間：午後10時～翌日午前6時

オ 交差点等大気汚染調査

主要交差点等12か所において、大気汚染の原因の一つとされる二酸化窒素について調査した。

(単位：ppm)

調査交差点名 または調査地点	二酸化窒素	
	夏季(6.20~21)	冬季(12.7~8)
青梅新町	0.020	0.017
友田	0.015	0.014
長瀬七丁目	0.012	0.011
青梅市民会館南	0.008	0.010
御岳橋	0.006	0.007
成木五丁目	0.009	0.008
青梅四小前	0.014	0.013
梅郷四丁目	0.009	0.008
今寺	0.013	0.014
友田町4丁目	0.007	0.006
七日市場	0.015	0.016
新岩蔵大橋	0.011	0.011
平均	0.012	0.011

※ 環境基準… 1時間値の1日平均値が0.04~0.06ppmのゾーン内またはそれ以下

カ 酸性雨調査

森林や湖沼、文化財等への影響が問題となっている雨水の酸性度を把握するため、市役所屋上において、毎月調査した。

採取月 分析項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
水素イオン濃度 (pH)	5.7	5.5	5.6	5.6	5.8	5.7	5.6	5.8	5.6	—	5.7	5.7	5.7

※ 一般に pHが5.6以下の雨を酸性雨という。

※ 1月については、降雨量不足のため欠測

キ 大気中ダイオキシン類調査

市内4か所において、大気中のダイオキシン類について調査した。

(単位：pg-TEQ/m³)

調査地点	調査期間 夏季 (8.17~8.24)	冬季 (2.3~2.10)
市役所2階テラス	0.0084	0.0093
第五小学校屋上	0.0081	0.0075
長淵市民センター駐車場	—	0.0120
上長淵自治会館	—	0.0110

※ ダイオキシン類にはコプラナーPCBを含む。

※ 単位：pg (ピコグラム) は、1兆分の1g

※ 環境基準… 0.6 pg-TEQ/m³ 以下

※ 長淵市民センター駐車場および上長淵自治会館については夏季と冬季を隔年実施

ク 大気中アスベスト調査

市内3か所において、大気中のアスベストについて調査 (総繊維数濃度調査) した。

(単位：本/L)

調査地点	調査日
	8.31
市役所	0.15
新町市民センター	0.15
梅郷市民センター	0.17

※ 大気汚染防止法において定められた基準値10本/L

※ WHO (世界保健機関) の評価基準によると、「世界の都市部の一般環境中の石綿繊維数濃度は1本~10本/L程度であり、この程度であれば、健康リスクは検出できないほど低い」とされている。

ケ 微小粒子状物質調査

市内1か所において、大気中の微小粒子状物質（PM2.5）について調査した。

（単位： $\mu\text{g}/\text{m}^3$ ）

調査期間	2.13~14
調査地点	新町市民センター
	6

※ 単位： μg （マイクログラム）は、100万分の1g

※ 環境基準… 1日平均値が $35\mu\text{g}/\text{m}^3$ 以下

コ 藻類・底生生物調査および定性分析

アユの餌となる付着藻類の現状を把握するため、市内の多摩川の3か所において調査した。

なお、経年変化を確認するため、過去の分析資料から底生生物、付着藻類について出現種を分類学的に集計し生物学的水質判定を行ったところ、数値の年間変動に規則性は見られず、水質は継続してきれいな水域であるとの結果であった。

(ア) 藻類出現種

（単位：種類）

調査日	4.27	8.22	12.9
調査地点	市民球技場	和田橋	楓橋
	42	30	38
	32	28	38
	34	48	39

(イ) 灰分率

（単位：%）

調査日	4.27	8.22	12.9
調査地点	市民球技場	和田橋	楓橋
	63.0	53.6	60.3
	69.1	62.3	58.0
	55.5	63.6	59.5

※ 灰分率とは、採取試料に占める無機物の割合

サ PFOS・PFOA調査

市内2か所において、採水した水質内に含まれるペルフルオロオクタンスルホン酸（PFOS）およびペルフルオロオクタン酸（PFOA）について調査した。

（単位：ng/L）

調査日	10.26
調査地点	河川（成木8丁目）
	3
	地下水（河辺町1丁目）
	14

※ 単位：ng（ナノグラム）は、10億分の1g

※ 国が定める暫定目標値…PFOS・PFOAの合計が $50\text{ng}/\text{L}$ 以下

（歳出 4 衛生費）

(7) 採石事業対策

採石事業による地域生活および交通環境への影響を把握し改善を図るため、採石場周辺のダンプトラック交通量および大気中粉じんについて調査するとともに、青梅市採石等地域生活・交通環境改善対策連絡協議会を開催し連絡調整を行った。また、粉じん防止のため、機械の保守点検・洗車施設の有効使用について各事業所への巡回指導を行った。

ア 主要交差点のダンプトラック交通量調査

(単位：台)

調査交差点名	調 査 日		調査交差点名	調 査 日	
	12.8	3.8		12.8	3.8
成木五丁目	989	978	長 淵 七 丁 目	856	714
成木八丁目	1,217	1,320	佐 藤 塚	221	192
黒沢二丁目	1,099	1,181	軍畑駅入口	449	228
青梅四小前	845	994			
新岩蔵大橋	612	510			
梅ヶ谷峠入口	682	835	合 計	6,970	6,952
梅ヶ谷峠入口交差点タンクローリー車台数			平 均 台 数	774	772
				10	19

イ 採石場周辺の大気中粉じん調査

(単位：mg/m³)

調 査 地 点	調 査 期 間	測 定 値	調 査 地 点	調 査 期 間	測 定 値
成木8-368付近	10.27~10.28	0.018	成木5-1102付近	10.17~10.18	0.022
成木8-420付近	10.20~10.21	0.018	成木7-622付近	10.25~10.26	0.012
成木8-853-2付近	10.18~10.19	0.012	駒木町2-435付近	10.24~10.25	0.021
成木5-1400付近	10.31~11.1	0.015	平 均		0.017

※ 環境基準… 1時間値の1日平均値が0.1mg/m³以下であり、かつ1時間値が0.2mg/m³以下

ウ 青梅市採石等地域生活・交通環境改善対策連絡協議会

(ア) 委員

氏 名	選 出 区 分	備 考	氏 名	選 出 区 分	備 考
見 目 幸 司	関 係 地 区 住 民 代 表		須 藤 真 一	関 係 行 政 機 関 の 職 員	4.1 就任
中 野 敏 章		9.10 退任	高 橋 宏 彰		
水 野 剛 史		9.11 就任	副 島 多 光 生		2.19 退任
井 上 良 平			福 田 託 也	2.20 就任	
◎ 高 橋 誠			原 島 不 二 男	採 石 事 業 者 代 表	
中 嶋 東 治		4.1 就任 9.10 退任	澤 本 哲 俊		
伊 藤 明 男		9.11 就任	村 尾 典 保		
○ 木 崙 功					

任期：令和2年9月11日～令和4年9月10日、令和4年9月11日～令和6年9月10日

◎は会長、○は職務代理者

(イ) 開催状況

開催日	内 容
7.12	市内事業者の状況について 採石場等製品搬出・残土搬入台数調書について 事業場の砂利採取事業の認可について
10.21	採石場等製品搬出・残土搬入台数調書について 採石場巡視について 事業場の採石事業の認可更新について
2.15	採石場巡視（2か所） 市内事業者の状況について ダンプトラックシート掛け調査の実施結果について 砕石運搬車両の夜間および早朝パトロールの実施結果について 採石場共同パトロールの実施結果について 採石場等製品搬出・残土搬入台数調書について

(8) 光化学スモッグ（オキシダント）

光化学スモッグ情報発令日数（多摩西部地域）

（単位：日）

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
注意報発令日数	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1

※ 警報および重大緊急報の発令はなかった。

(9) 放射線量測定

放射性物質による市内の環境の状況把握のため、市内4か所において、空間放射線量の定期定点測定を毎月実施した結果、青梅市放射性物質対応指針に定めた除染基準である毎時0.23マイクロシーベルトを下回っていた。

定期定点測定

（単位： $\mu\text{Sv/h}$ ）

測定日	測定地点			
	第二小学校	第五小学校	成木小学校	新町小学校
4.19	0.05	0.05	0.05	0.05
5.19	0.04	0.04	0.07	0.05
6.20	0.04	0.04	0.06	0.05
7.20	0.04	0.04	0.06	0.05
8.15	0.05	0.04	0.05	0.05
9.20	0.06	0.03	0.06	0.04
10.19	0.05	0.04	0.07	0.05
11.16	0.05	0.04	0.07	0.05
12.16	0.06	0.03	0.07	0.05
1.17	0.06	0.04	0.06	0.05
2.15	0.05	0.05	0.07	0.06
3.15	0.05	0.03	0.06	0.05
平均	0.05	0.04	0.06	0.05

(10) 小型放射線測定器貸出

貸出件数 0件

（歳出 4 衛 生 費）

7 墓地公園管理経費

(1) 墓地公園使用状況

(単位：区画)

種 別	区 画 数			使 用 状 況					
	3年度末	4年度異動数	4年度末	3年度末	4年度使用許可数	4年度返還数	総使用数	返還済区画数	
規格墓地	4.5㎡	742	0	742	731	7	8	730	12
	3.75㎡	360	0	360	356	0	0	356	4
自由墓地		408	0	408	398	0	2	396	12

(単位：体)

種 別	収 容 可 能 体 数			使 用 状 況					
	3年度末	4年度異動数	4年度末	3年度末使用許可数	4年度使用許可数	総使用許可数	4年度収容数	収容累計数	使用未許可体数
樹林墓地 (1区画)	1,020	0	1,020	309	100	409	19	80	611

※ 樹林墓地は令和元年度から毎年度約100体ずつ公募している。

(単位：体)

種 別	収 容 可 能 体 数			使 用 状 況			
	3年度末	4年度異動数	4年度末	4年度収容数	収容累計数	収容可能残数	
無縁墓地	340	0	340	39	46	294	

(2) 墓地公園揚水ポンプ修繕 550千円

(3) 墓地公園管理清掃業務委託

(単位：千円)

種 別	内 容	受 注 者	金 額	契 約 期 間	
規 格 等 墓 地	芝刈り	(公社)青梅市シル バー人材センター	7,960	4.1~3.31	
	手抜除草				
	除 草				
	芝張り				
自 由 墓 地	除 草 (手抜除草を含む)				年5回
墓 公 園 全 体	低木刈込				年1回
	中木刈込				年1回
	梅せん定				年1回
	はき掃除				随時
そ の 他	ごみ処理 (供花、供物および紙くず等の除去)				週1回
	便所清掃	月2回(2棟)			
	芝切り(規格墓地使用者が納骨する際、 事前に納骨できる状態にする)				
	緩衝地域の草刈り				
	除雪				
	軽微な修繕等				
	植樹				
	受水槽等の清掃	(株)友伸産業	61	7.22~9.30	

(4) 墓地公園危険木処理業務委託

(単位：千円)

内 容	受 注 者	金 額	契 約 期 間
危 険 木 伐 採	(株)松本造園土木	330	10.28~11.11

(5) 樹林墓地焼骨埋蔵等業務委託

(単位：千円)

内 容	受 注 者	金 額	契 約 期 間	実施回数
樹林墓地への焼骨の埋蔵	(公社)青梅市シル バー人材センター	30	4.1~3.31	4回

(6) 樹林墓地納骨式業務委託

(単位：千円)

内 容	受 注 者	金 額	契 約 期 間	実施回数
樹林墓地への焼骨の埋蔵時に催す 納骨式の実施	(株)梅文社	44	4.1~3.31	4回

(歳出 4 衛 生 費)

斎場火葬場管理経費

1 火葬場

(1) 火葬場運営状況

青梅市火葬場については、指定管理者制度を導入しており、平成31年4月から令和6年3月までの5年間の協定により、富士建物管理・富士建設工業共同体が運営を行った。

(2) 火葬場使用状況

(単位：件、%)

区 分	青 梅 市	奥多摩町	あきる野市	日の出町	そ の 他	合 計
件 数	1,800	7	6	2	358	2,173
構 成 比	82.8	0.3	0.3	0.1	16.5	100.0
摘 要	開場日数 301日 休場日数 64日 (友引日61日、1月1日～3日) 1日平均7.2件					

(3) 動物炉使用状況

(単位：件)

区 分	犬	猫	そ の 他	合 計
件 数	143	196	712	1,051

(4) 主な修繕

修 繕 名 称	修 繕 内 容	金 額	実 施 者	契 約 期 間
火葬炉等修繕	火葬炉耐火材修繕(1～4号炉)、飛灰集塵装置部品交換ほか	11,770千円	富士建設工業(株)	6.8 ～3.31

2 斎場

(1) 斎場運営状況

青梅市民斎場については、指定管理者制度を導入しており、平成31年4月から令和6年3月までの5年間の協定により、富士建物管理・富士建設工業共同体が運営を行った。

(2) 式場使用状況

(単位：回、%)

区 分	通 夜	告 別 式	合 計	構 成 比
式 場	270	525	795	100.0
第 1 式 場	137	243	380	47.8
第 2 式 場	132	281	413	51.9
第 3 式 場	1	1	2	0.3
祭 壇	270	525	795	100.0
仏 式	199	393	592	74.5
神 式	15	33	48	6.0
キリスト教式	0	0	0	0
そ の 他	56	99	155	19.5
摘 要	開 場 日 数 362日 休 場 日 数 3日 (1月1日～3日) 使用許可人数 525人			

(3) 会席室等使用状況

(単位：時間)

区 分	会席室(1)	会席室(2)	会席室(3)	会席室(5)	霊安室	湯かん室
使用延べ時間	154	94	48	20	20,134	127

○ 病 院 事 業 費 (1,006,395,020円)

[財政課]

病院事業経費

(単位：千円)

区 分	金 額	備 考
病院事業会計負担金	731,713	繰出基準にもとづく負担金 731,713
病院事業会計出資金	269,088	繰出基準にもとづく出資金 101,971
		繰出基準外による出資金 (新病院感染対策工事増額分、後払い・患者呼び出しシステムおよび紫外線照射ロボット購入) 167,117
病院事業会計繰出金	5,594	
合 計	1,006,395	

(歳出 4 衛 生 費)

○ ワクチン接種費（2, 191, 501, 577円）

[新型コロナウイルスワクチン接種担当]

新型コロナウイルスワクチン接種事業経費

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止および重症化予防を目的として、予防接種法にもとづき、新型コロナウイルスワクチン接種を実施した。

なお、9月20日からは令和4年秋開始接種として、オミクロン株対応2価ワクチン接種を開始した。

1 対象者

区 分		対 象 者
初 回 接 種	1 ～ 3 回 目	6か月以上の者 ※3回目は6か月以上4歳以下の者に限る
第 一 期 追 加 接 種	3 回 目	5歳以上の者
第 二 期 追 加 接 種	4 回 目	60歳以上の者、18歳以上の基礎疾患等を有する者、 医療従事者および高齢者施設従事者等
令和4年秋開始接種	3 ～ 5 回 目	5歳以上の者

2 期 間

- (1) 5歳以上の者 4月1日から3月31日まで
- (2) 6か月以上4歳以下の者 10月24日から3月31日まで

3 使用ワクチン

- (1) ファイザー社製（1価：従来株）ワクチンおよびオミクロン株対応2価ワクチン
- (2) モデルナ社製（1価：従来株）ワクチンおよびオミクロン株対応2価ワクチン

4 実施内容および会場等

(1) 集団接種

9月まで、(一社)青梅市医師会および(一社)青梅市薬剤師会協力のもと、市職員の全庁協力体制による集団接種を実施した。

10月からは、医療法人社団新町クリニックへ業務を委託し、集団接種を継続した。

会場 総合体育館および福祉センター

(2) 個別接種

市内の病院および診療所による個別接種を実施した。

会場 市内38医療機関

(3) 入院患者接種

病院等に入院している患者に対し、施設内での接種を実施した。

会場 市内13医療機関

(4) 巡回接種

高齢者施設や障害者施設の利用者に対し、医療機関または都のTOKYOワクチンバスが施設を巡回して接種を実施した。

高齢者施設	28施設（－）	障害者施設	7施設（6施設）
-------	---------	-------	----------

※（ ）内は、TOKYOワクチンバスによる実施件数

(5) 施設嘱託医接種

高齢者施設および障害者施設の利用者に対し、施設の嘱託医による接種を実施した。

高齢者施設	20施設	障害者施設	1施設
-------	------	-------	-----

5 接種者数

（単位：人、％）

年 齢	対 象 数	1 回 目		2 回 目		3 回 目	
		接種者数	接種率	接種者数	接種率	接種者数	接種率
65歳以上	41,077	1,638	4.0	1,676	4.1	8,195	20.0
20歳～64歳	70,912	125	0.2	284	0.4	30,522	43.0
12歳～19歳	9,037	179	2.0	276	3.1	4,221	46.7
5歳～11歳	6,638	1,090	16.4	1,428	21.5	690	10.4
6か月～4歳	3,459	78	2.3	74	2.1	25	0.7

年 齢	4 回 目		5 回 目		備 考
	接種者数	接種率	接種者数	接種率	
65歳以上	34,917	85.0	27,474	66.9	
20歳～64歳	29,879	42.1	7,679	10.8	
12歳～19歳	1,714	19.0	5	0.1	
5歳～11歳	32	0.5	—	—	5回目は接種不可
6か月～4歳	—	—	—	—	4・5回目は接種不可

※ 対象者数および接種者数は一部を除きワクチン接種記録システム（VRS）の数値

※ 接種率：接種者数/対象者数とし、前年度既接種者を除いた接種率

6 コールセンターの運営

新型コロナウイルスワクチン接種に関する接種予約や相談に対応するため、予約システムおよびコールセンターの管理・運営を委託した。

委 託 先	業 務 内 容 等	受 付 時 間	予 約 ・ 相 談 件 数
東武トップツアーズ(株)	予約システムおよびコールセンターの管理運営	月～土曜日 午前9時～午後5時	40,172件

7 交通費助成

集団接種会場から帰宅する者に対し、タクシー費用の一部助成を実施した。

助 成 件 数	694件	助 成 金 額	477千円
---------	------	---------	-------

（歳出 4 衛 生 費）

清 掃 費

3, 0 2 2, 9 5 3, 1 2 3 円

○ 廃棄物対策費 (3, 0 2 2, 9 5 3, 1 2 3 円) [清掃リサイクル課]

1 廃棄物減量等推進審議会経費

(1) 廃棄物減量等推進審議会委員

氏 名	選 出 区 分	備 考	氏 名	選 出 区 分	備 考
古 屋 孝 男	青 梅 市 自 治 会 連 合 会 代 表	5.7就任	清 水 大	事 業 者 代 表	
小 花 紀 彦		5.6退任			
◎ 白 川 弘	青 梅 市 環 境 美 化 委 員 連 合 会 代 表		小 山 孝		
塚 田 直 樹	教 育 関 係 者 代 表	4.1就任	畝 高 篤 子	消 費 者 団 体 代 表	
志 村 享	市 民 公 募 委 員		鈴 木 隆	資 源 回 収 事 業 者 代 表	
原 崎 彩 香			○ 山 下 裕 之	市 清 掃 受 託 会 社 代 表	

任期：令和3年12月1日～令和5年11月30日 ◎は会長、○は副会長

(2) 開催状況

開 催 日	内 容
1.18	報告事項 (1) ごみ処理状況について (2) 令和4年度の新たな取り組みについて (3) リサイクルセンター基幹的設備改良工事について

2 美化環境推進経費

(1) 美化デーの実施

毎月第2日曜日を美化デーと定め、市内一斉に清掃を実施するよう務めた。

(2) 不法投棄防止対策

美化活動の一環として、不法投棄の比較的多い場所にごみ捨て禁止の立看板を設置した。

(3) ごみ収集等委託

(単位：千円)

委託名称	場 所	受注者	金 額	期 間
環境美化推進重点地区清掃業務委託	青梅駅、東青梅駅（南口、北口）、河辺駅（南口、北口）、小作駅	(公社)青梅市シルバー人材センター	1,286	4.1 ～3.31
美化デーごみ等収集運搬業務委託	市内全域	(株)大島商事	2,420	
多摩川河川敷清掃業務および多摩川河川ごみ収集運搬業務委託	河川敷清掃業務（10か所） 柚木町2丁目先河原から河辺市民球場周辺 河川ごみ収集運搬業務（6か所） 御岳苑地トイレ横から市民球場管理棟横	青梅新興(株)	1,763	4.1 ～3.31
休日動物死体および平日大型動物死体収集運搬業務委託	市内全域	(株)大島商事	1,657	4.1 ～3.31
合 計			7,126	

(4) 不法投棄廃棄物収集状況実績

(単位：品)

収 集 数	収 集 量	情 報 提 供 件 数
家 電	12,750kg	市 民
家 具		警 察
そ の 他		職 員
計		そ の 他
		計

(5) 不法投棄廃棄物等処理状況実績

(単位：千円)

区 分	品 目	処 理 量	受 注 者	金 額
家電リサイクル法	テ レ ビ	12台	青 梅 新 興 (株)	91
	エ ア コ ン	0台		
	冷 蔵 庫 ・ 冷 凍 庫	2台		
	洗 濯 機 ・ 衣 類 乾 燥 機	3台		
収 集 ・ 運 搬		1回	ス イ ハ ン 企 業 (株)	162
合 計				253

※ 4家電については、一般財団法人家電製品協会の不法投棄未然防止事業を実施

(6) 青梅市環境美化委員連合会補助金

(単位：千円)

団 体 名	金 額	目 的	備 考
青梅市環境美化委員連合会	4,000	青梅市のごみ減量および環境美化向上のため	環境美化委員 660人

(7) 環境美化各地区委員会

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。

(8) 環境美化大会

ア 実施日 5月29日(日)

イ 会場 市役所2階会議室

ウ 参加者 環境美化指導員等 28人

エ 内容 環境美化指導員永年功労者、環境衛生・美化優良団体、環境衛生・美化善行者等の表彰。

※ 新型コロナウイルス感染拡大防止のため規模を縮小して実施

(9) 多摩川1万人の清掃大会

実施日	実施場所	参加人数	収集量
8.7	釜の淵公園	74人	100kg

※ 新型コロナウイルス感染拡大防止のため規模を縮小して実施

3 ごみ減量対策経費

(1) 市民への周知および啓発

ア 資源物・ごみ収集カレンダーの配布

環境美化委員連合会が中心となり、資源物・ごみ収集カレンダーの全戸配布を行った。

また、ボランティア団体などにより作成した点字版および音声版(デイジー方式)の資源物・ごみ収集カレンダーを希望者に配付した。

イ エコバッグの配布

実施日	会場	内容
11.6	産業観光まつり 市役所2階市民のくらし展	エコバッグ・ごみ減量に関する市民アンケートに回答した市民にエコバッグを配布

ウ ごみ情報紙の発行

市民の自主的な取組と意識啓発を促進するため、ごみ情報紙「ごみ減量・リサイクル通信」を発行するとともに、古紙に特化した特集号を臨時に発行した。

エ 出前講座等の実施

ごみの減量と資源のリサイクル促進に向けた適正な分別排出などについて、市内小学校および各種団体の要請にもとづく講座を開催した。

また、小学校の施設見学や中学校の体験学習の受入れによる啓発活動を行った。

(ア) ごみ減量講演会

(単位：人)

実施日	内 容	会 場	参加者数
2.26	容器包装プラスチックごみを出す際の注意点と、プラスチックのリサイクル	市役所 2 階会議室	53

(イ) ごみ処理施設見学会

(単位：人)

実施日	見 学 場 所	対 象	参加者数
1.31	・リサイクルセンター ・つるつる温泉 ・東京たま広域資源循環組合	一 般	36

(ウ) その他

(単位：人)

区 分	件 数	参 加 者 数
ごみ減量講座	2	78
小学校施設見学	9	624
中学校施設職場体験	3	13

オ フードドライブ

家庭内で余っている食品を集め、フードバンク等へ寄付するフードドライブ事業については、前年から引き続き通年での随時受付を実施した。

なお、集めた食品は、市内で福祉施設や子ども食堂等への食品提供を行うフードバンク青梅に寄付した。

受付場所	受付件数	回収量
清掃リサイクル課	232件	1,215.1kg

(2) 小学生ごみ減量化・資源リサイクル推進作品コンクール

市内の小学4年生から6年生を対象に、ごみの減量や資源のリサイクルの推進、ごみ問題への理解などを目的とし、ポスターとキャッチフレーズを募集した。

なお、入賞作品は市役所1階での掲示、広報紙およびホームページでの公表を行った。また、金賞および最優秀賞作品については、資源物・ごみ収集カレンダーに掲載した。

ア 表彰式 10月30日(日) 市役所2階会議室

イ 応募状況

(単位：人)

区 分	ポ ス タ ー 部 門				キ ャ ッ チ フ レ ー ズ 部 門			
	4 年 生	5 年 生	6 年 生	合 計	4 年 生	5 年 生	6 年 生	合 計
応 募	38	7	4	49	91	8	21	120
入 賞	金 賞	1	1	1	3	最優秀賞 1		1
	銀 賞	1	1	1	3	優秀賞 2		2
	銅 賞	1	1	1	3			

(3) 青梅市リサイクル推進協力店の登録状況(3月31日現在) 16店舗

(歳出 4 衛生費)

(4) 資源回収事業

ごみ減量と資源のリサイクルを推進するため、各団体の協力を得て、資源物の分別と資源回収を実施した。

ア 資源再利用実施団体奨励報償金対象品目回収量 (単位：kg、円/kg)

品 目	新 聞	雑 誌・雑 紙	紙 パ ッ ク	ダンボール	織 維 類
回 収 量	840,685.0	666,117.0	15,418.0	590,009.0	132,738.0
基 準 額	9	13	13	11	11
く ず 鉄 類	ア ル ミ	1.8Lびん	ビールびん(大びん)	その他のびん	合 計
41,239.0	55,431.0	16,975.0	1,800.0	205,665.0	2,566,077.0
8	20	16	16	15	

イ 資源再利用実施団体奨励報償金および特別報償金地区別交付状況

特別報償金については、新型コロナウイルス感染症の影響により、従前の活動が困難であったことを踏まえ、支給基準を緩和して交付した。

(単位：千円)

地 区	奨 励 報 償 金			特 別 報 償 金		
	団 体 数	回 数	金 額	団 体 数	回 数	金 額
青 梅	15	180	4,291	15	157	493
長 淵	20	234	4,001	14	204	374
大 門	18	222	3,481	19	209	545
梅 郷	8	45	1,332	8	48	138
沢 井	10	42	706	12	45	92
小 曾 木	1	64	895	18	61	99
成 木	2	17	174	2	15	18
東 青 梅	24	251	4,330	24	234	559
新 町	21	232	3,980	20	210	520
河 辺	19	238	3,888	20	234	539
藤 橋・今 井	6	63	2,122	6	66	252
合 計	144	1,588	29,200	158	1,483	3,629

ウ 資源回収事業協力助成金対象品目回収量 (単位：kg、円/kg)

品 目	新 聞	雑 誌・雑 紙	紙 パ ッ ク	ダンボール	織 維 類
回 収 量	798,085	638,917	14,618	565,279	128,368
単 価	2	3	3	3	5
く ず 鉄 類	ア ル ミ	1.8Lびん	ビールびん(大びん)	その他のびん	合 計
41,179		16,857	1,715	205,485	2,410,503
5		4	4	16	

エ 資源回収事業協力助成金交付状況

(単位：千円)

事業者数	回数	金額
11	1,620	9,462

4 ごみ収集経費

(1) 収集制度

区分	収集方法等
燃やすごみ	週2回収集(月・木曜日、火・金曜日) 指定収集袋による戸別有料収集(一部ステーション収集)
燃やさないごみ	月1回第1週収集(月～金曜日) 指定収集袋による戸別有料収集(一部ステーション収集)
容器包装プラスチックごみ	第1週を除く各週収集(月～金曜日) 指定収集袋による戸別有料収集(一部ステーション収集)
有害ごみ	蛍光灯管
	乾電池
	ライタースプレー缶等
粗大ごみ	申込制による随時戸別有料収集または個人有料持込み
資源ごみ	新聞紙
	雑誌・雑紙
	ダンボール・紙パック
	繊維類(かばん、靴、ベルト、ぬいぐるみ)
	カ
	ビ
	ペットボトル
	ガラス
	陶磁器
	廃食用油
	小型家電
	インクカートリッジ

(2) 燃やすごみ、資源ごみ収集

ア 委託状況

(単位：千円)

受注者	金額	期間	稼働台数	備考
青梅新興(株)	382,997	4.1～ 3.31	19台	燃やすごみ 週4日間 新聞、雑誌・雑紙、ダンボール・ 紙パック、繊維類の資源ごみ 各月1日
スイハン企業(株)	70,208		5台	
(株)大島商事	70,330		4台	
合計	523,535			

(歳出 4 衛生費)

イ 燃やすごみ収集状況

(単位：kg)

区 分	受 注 者	稼働日数	輸送回数	収 集 量
戸 別 分	青 梅 新 興 (株)	207	11,721	13,782,250
	ス イ ハ ン 企 業 (株)	207	2,757	4,019,290
	(株) 大 島 商 事	207	2,005	3,156,670
	計		16,483	20,958,210
御 岳 山	青 梅 新 興 (株)	53	※	20,520
合 計			16,483	20,978,730

※ 御岳山の輸送回数は、戸別分の青梅新興(株)に含まれる。

ウ 資源ごみ（新聞紙、雑誌・雑紙、ダンボール・紙パック、繊維類）収集状況

(単位：kg)

区 分	受 注 者	稼働日数	輸送回数	収 集 量
新 聞 紙 第 1 水曜日 収 集	青 梅 新 興 (株)	12	525	502,980
	ス イ ハ ン 企 業 (株)		103	106,840
	(株) 大 島 商 事		121	126,310
	青梅新興(株)(御岳山)		12	1,400
	計		761	737,530
雑 誌 ・ 雑 紙 第 2 水曜日 収 集	青 梅 新 興 (株)	12	704	831,400
	ス イ ハ ン 企 業 (株)		173	224,060
	(株) 大 島 商 事		140	201,200
	青梅新興(株)(御岳山)		13	3,040
	計		1,030	1,259,700
ダ ン ボ ー ル ・ 紙 パ ッ ク 第 3 水曜日 収 集	青 梅 新 興 (株)	12	825	548,450
	ス イ ハ ン 企 業 (株)		201	150,070
	(株) 大 島 商 事		183	133,360
	青梅新興(株)(御岳山)		12	6,390
	計		1,221	838,270
繊 維 類 第 4 水曜日 収 集	青 梅 新 興 (株)	12	554	417,870
	ス イ ハ ン 企 業 (株)		127	119,630
	(株) 大 島 商 事		121	100,690
	青梅新興(株)(御岳山)		12	1,440
	計		814	639,630

(3) 燃やさないごみ、容器包装プラスチックごみ収集

ア 委託状況

(単位：千円)

受注者	金額	期間	稼働台数	備考
青梅新興(株)	100,697	4.1~3.31	週5日5台	燃やさないごみ 月1回収集 容器包装 プラスチックごみ 第1週を除く 週1回収集
スイハン企業(株)	102,843		週5日6台	
合計	203,540			

イ 収集状況

(単位：kg)

区分	受注者	燃やさないごみ			容器包装 プラスチックごみ			合計		
		稼働 日数	輸送 回数	収集量	稼働 日数	輸送 回数	収集量	稼働 日数	輸送 回数	収集量
戸別分	青梅新興(株)	60	727	409,620	197	2,046	696,550	257	2,773	1,106,170
	スイハン企業(株)		623	558,680		1,684	920,770		2,307	1,479,450
	計		1,350	968,300		3,730	1,617,320		5,080	2,585,620
御岳山	青梅新興(株)	12	12	1,960	40	40	2,190	52	52	4,150
合計			1,362	970,260		3,770	1,619,510		5,132	2,589,770

※ 有害ごみ（乾電池および蛍光管等）を含む

(4) 粗大ごみ収集

ア 委託状況

(単位：千円)

委託名称	場所	受注者	金額	期間
粗大ごみ収集運搬 業務委託および 粗大ごみ運び出し 業務委託	市内全域 (御岳山除く)	(株)大島商事	32,736	4.1 ~3.31
粗大ごみ運び出し サービス 業務委託	市内全域 (御岳山除く)	(公社)青梅市 シルバー人材 センター	138	4.1 ~3.31

イ 収集状況

(単位：kg)

区分	稼働日数	取扱件数	品数	取扱量
収集	257	8,438	26,610	316,760
個人持込	294	63,943	189,754	1,453,970
御岳山	32		113	670
合計			216,477	1,771,400

※ せん定枝を含む

(歳出 4 衛生費)

(5) 資源ごみ（ビン・カン・ペットボトル・ガラス・陶磁器）収集

ア 委託状況

(単位：千円)

受注者	金額	期間	稼働台数	備考
奥住運輸(有)	70,385	4.1~3.31	週5日6台	ペットボトル 週1回 カン・ガラス 第1・3・5週 ビン・陶磁器 第2・4週
(有)サンクリーン永昌	61,298		週5日5台	
(有)青梅クリーンリサイクル	50,644		週5日4台	
共同企業(株)	12,177		週5日1台	
合計	194,504			

イ 資源ごみ（カン）収集状況

(単位：kg)

受注者	稼働日数	輸送回数	収集量
奥住運輸(有)	137	1,302	114,870
(有)サンクリーン永昌		872	89,620
(有)青梅クリーンリサイクル		1,372	86,650
共同企業(株)		208	23,060
青梅新興(株)（御岳山分）	28	28	1,070
合計		3,782	315,270

ウ 資源ごみ（ビン）収集状況

(単位：kg)

受注者	稼働日数	輸送回数	収集量
奥住運輸(有)	120	1,084	252,490
(有)サンクリーン永昌		675	204,070
(有)青梅クリーンリサイクル		1,033	177,080
共同企業(株)		173	43,720
青梅新興(株)（御岳山分）	24	24	2,530
合計		2,989	679,890

エ 資源ごみ（ペットボトル）収集状況

(単位：kg)

受注者	稼働日数	輸送回数	収集量
奥住運輸(有)	257	2,397	171,560
(有)サンクリーン永昌		1,665	134,560
(有)青梅クリーンリサイクル		2,295	127,670
共同企業(株)		388	32,870
青梅新興(株)（御岳山分）	52	52	900
合計		6,797	467,560

オ 資源ごみ（ガラス）収集状況

（単位：kg）

受注者	稼働日数	輸送回数	収集量
奥住運輸(有)	137	991	18,530
(有)サンクリーン永昌		687	15,460
(有)青梅クリーンリサイクル		635	10,270
共同企業(株)		143	2,830
青梅新興(株)（御岳山分）	28	28	150
合計		2,484	47,240

カ 資源ごみ（陶磁器）収集状況

（単位：kg）

受注者	稼働日数	輸送回数	収集量
奥住運輸(有)	120	960	58,160
(有)サンクリーン永昌		623	51,300
(有)青梅クリーンリサイクル		949	35,210
共同企業(株)		144	8,930
青梅新興(株)（御岳山分）	24	24	530
合計		2,700	154,130

(6) 御岳山収集委託状況

区分	受注者	金額	期間	稼働台数	備考
御岳山収集	青梅新興(株)	4,361千円	4.1~3.31	週1日4台	毎週金曜日

※ 収集状況については種類ごとの表に記載

(7) 終末処分状況

（単位：kg）

区分	西多摩衛生組合環境センター			リサイクルセンター等	計
	収集	一般持込	計		
年間	22,845,510	5,546,490	28,392,000	7,823,941	36,215,941
月平均	1,903,792	462,208	2,366,000	651,995	3,017,995

(8) 指定収集袋関係

ア 製作配送等委託 (受注者: 南空知リサイクルパーク(株))

(単位: 円、枚)

区 分		契約期間	燃 や す ご み		燃 や さ ない ご み		容 器 包 装 プ ラ ス チ ッ ク ご み		
			単 価	数 量	単 価	数 量	単 価	数 量	
家 庭 系	大 袋	4月～9月	8.30	741,270	8.90	56,470	8.60	263,780	
		10月～3月	10.67	774,660	11.35	82,420	11.01	293,530	
			10.11	249,500	10.79	20,170	10.45	125,570	
	中 袋	4月～9月	6.05	1,638,820	6.45	75,850	6.25	845,780	
		10月～3月	8.25	1,310,260	8.71	67,130	8.48	567,280	
			7.69	673,310	8.15	19,830	7.92	275,540	
	小 袋	4月～9月	5.07	626,680	5.87	25,940	5.17	152,860	
		10月～3月	7.21	673,500	8.14	32,180	7.33	148,250	
			6.65	221,380	7.58	5,440	6.77	65,310	
	特小袋	4月～9月	5.92	179,890	6.52	9,820			
		10月～3月	5.68	193,130	8.48	16,510			
			5.12	90,010	7.92	6,540			
事 業 系	一 般	大 袋	4月～9月	9.60	49,380	25.01	3,910	12.32	7,480
			10月～3月	11.82	63,120	16.88	2,490	16.76	9,450
		11.26		38,400	16.32	2,400	16.20	5,350	
	小 袋	4月～9月	9.23	6,130	177.21	200			
		10月～3月	12.16	9,400	12.16	350			
			11.60	4,800	11.60	5,900			
	福 社	大 袋	4月～9月	9.60	111,220	41.63	1,250	12.92	8,950
			10月～3月	11.81	108,170	16.87	3,160	16.88	4,980
				11.25	59,370	16.31	2,400	16.32	6,000
		小 袋	4月～9月	7.33	41,440		190	19.52	1,930
			10月～3月	9.40	36,460		70	12.26	2,420
				8.84	16,690			11.70	3,900
ボランティア袋		4月～9月	9.30	17,500	45.12	2,000			
		10月～3月	11.82	15,500	16.15	2,500			
			11.26	10,000	15.59	3,000			
数 量 計				7,959,990		448,120		2,788,360	
金 額			96,197千円						

イ 取扱事務委託

(単位：円、組)

取扱店名	区 分							期 間	
	種 類	燃 や す ご み		燃 や さ ない ご み		容 器 包 装 プ ラ ス チ ッ ク ご み			
		金 額	交 付 組 数	金 額	交 付 組 数	金 額	交 付 組 数		
三昭堂薬店 以下151店舗	家 庭 系	大 袋	600	151,658	480	13,912	300	55,683	4.1 ~ 3.31
		中 袋	300	269,272	240	14,097	150	113,970	
		小 袋	150	128,640	120	5,800	70	30,117	
		特小袋	70	37,160	60	2,598			
	事 業 系	大 袋	1,610	8,973	1,610	555	1,610	1,468	
		小 袋	805	1,493	805	45	805	190	
	数 量 計		597,196		37,007		201,428		
	金 額		31,368千円						
	委 託 料		取扱金額×11%						

※ 消費税課税届出取扱店については消費税率分を上乗せし執行

※ 1組当たり10枚

5 清掃指導経費

(1) 一般廃棄物管理票制度（マニフェスト）の実施状況

(単位：kg)

区 分	搬 入 先	マニフェスト実施事業所数	搬 入 量
燃 や す ご み	西多摩衛生組合環境センター	561	5,546,490
燃 や さ ない ご み	青梅市リサイクルセンター	21	8,180
せ ん 定 枝		15	102,660

(2) 一般廃棄物収集・運搬業、処分業および浄化槽清掃業の許可状況

許 可 区 分	一 般 廃 棄 物 収 集 ・ 運 搬 業	一 般 廃 棄 物 処 分 業	浄 化 槽 清 掃 業	合 計
件 数	45	2	1	48

(3) 事業系持込みごみ調査

西多摩衛生組合において、一般廃棄物収集運搬業者が搬入するごみの中身を調査し、不適正物を搬入した業者、排出した事業所に対し指導を実施した。

(歳出 4 衛 生 費)

6 資源物処理等経費

(1) 資源物持ち去り防止パトロール

「古新聞紙」もしくは「雑誌・雑紙」の回収日に、資源物の持ち去り防止を目的としたパトロールおよびGPS機器を用いた定点監視を行った。(直営2班)

(2) 資源物処理

ア 搬入内訳

(単位：t)

区 分	年間量	月平均	搬入先	台数
燃 や さ な い ご み	1,010.56	84.21	青梅市リサイクルセンター	25,185
容 器 包 装 プ ラ ス チ ッ ク ご み	1,619.51	134.96		
粗 大 ご み	1,408.51	117.37		
ビ ン	679.89	56.66		
ペ ッ ト ボ ト ル	467.56	38.96		
小 型 家 電 (回 収 ボ ッ ク ス 分)	3.97	0.33		
廃 食 用 油	2.35	0.20		
陶 磁 器	176.95	14.75		
ガ ラ ス	54.65	4.55		
せ ん 定 枝	465.55	38.80		
合 計	5,889.50	490.79		
新 聞	737.57	61.47	青梅資源リサイクル事業協同組合	7,676
雑 誌 ・ 雑 紙	1,262.08	105.17		
ダ ン ボ ー ル ・ 紙 パ ッ ク	838.59	69.88		
織 維 類	647.71	53.98		
カ ン	315.27	26.27		
合 計	3,801.22	316.77		
総 合 計	9,690.72	807.56	合 計	32,861

イ 処理

(ア) 破碎処理施設・せん定枝等処理施設運転状況

区 分	年 間	月 平 均
破 碎 処 理 施 設	運 転 日 数 (日)	262
	運 転 時 間 (時間:分)	819:12
せ ん 定 枝 処 理 施 設	運 転 日 数 (日)	137
	運 転 時 間 (時間:分)	484:18
電 力 使 用 量 (Kwh)	281,695	23,475

(イ) 内訳

(単位：t)

区 分	年 間 量	月 平 均
有 価 物 等 処 理	4,549.09	379.09
容 器 包 装 リ サ イ ク ル 法 処 理	2,379.00	198.25
可 燃 残 さ	1,866.78	155.57
有 害 物 処 理	96.76	8.06
再 生 品 販 売	64.82	5.40
そ の 他	659.59	54.97
合 計	9,616.04	801.34

(ウ) 有価物等処理内訳

(単位：t)

区 分	年 間 量	月 平 均	処 理	
破 砕 磁 性 物	67.73	5.64	青梅市リサイクルセンター	
鉄 プ レ ス	38.73	3.23		
自 転 車	33.11	2.76		
ス ト ー ブ ・ 傘 等	172.77	14.40		
ア ル ミ	プ レ ス	16.49		1.37
	ガ ラ ニ ウ ム	20.48		1.71
混 合 有 価 物	194.32	16.19		
生 ビ ン	55.54	4.63		
綿 布 団	1.01	0.08		
羽 毛 布 団	7.18	0.60		
プ ラ ス チ ッ ク 再 利 用 物	41.99	3.50		
家 電 製 品	11.96	1.00		
小 型 家 電	38.42	3.20		
せ ん 定 枝 微 粉 砕	64.84	5.40		
廃 食 用 油	2.35	0.20		
充 電 式 電 池	0.10	0.01		
新 聞	736.36	61.36	青梅資源リサイクル事業協同組合	
雑 誌 ・ 雑 紙	1,260.55	105.05		
ダ ン ボ ー ル ・ 紙 パ ッ ク	835.78	69.65		
織 維 類	647.58	53.96		
カ ン	ス チ ー ル	124.19		10.35
	ア ル ミ	177.61	14.80	
合 計	4,549.09	379.09		

※ 空きビン（カレット）、ペットボトル、白色トレイは、容器包装リサイクル法の処理のため含まれない。

(歳出 4 衛生費)

ウ 容器包装リサイクル法処理内訳

容器包装リサイクル法にもとづき、分別収集したガラスビン（カレット）・プラスチック製容器包装・白色トレイ・ペットボトルの再商品化業務を公益財団法人日本容器包装リサイクル協会へ委託した。

（単位：t）

区 分		年 間 量	月 平 均	再 生 処 理 事 業 者 名
カ レ ッ ト	白 色	293.80	24.48	(株)ウイズウェイストジャパン
	茶 色	172.24	14.35	
	そ の 他 色	119.83	9.99	(株)大原ガラスリサイクル
プラスチック製容器包装		1,366.45	113.87	(株)エコスファクトリー
白 色 ト レ イ		3.49	0.29	(株)加藤商事
ペ ッ ト ボ ト ル		423.19	35.27	遠東石塚グリーンペット(株)
合 計		2,379.00	198.25	

(3) 主な委託業務

（単位：千円）

委 託 名 称	内 容	金 額	受 注 者	期 間
維持管理業務 および各選別処理	リサイクルセンターの維持管理および粗大ごみ等の選別処理業務	90,621	(有)青梅クリーンリサイクル	4.1~3.31
適正処理困難物 処 理	人工石等の処理業務	905	(有)青梅クリーンリサイクル他	
青梅市行政回収 資源物選別処理	新聞紙等五品目選別処理	46,488	青梅資源リサイクル事業協同組合	
不燃廃棄物運搬 資源化処理業務	ガラス・陶磁器類の廃棄物運搬資源化処理業務	7,489	ガラスリソーシング(株)	
可燃残さ運搬等業務	可燃残さ運搬等業務	21,833	(有)青梅クリーンリサイクル	
容器包装プラスチック 包装圧縮梱包 およびペットボトル 圧縮梱包等業務	容器包装プラスチックごみおよびペットボトルの包装圧縮梱包等業務	28,558		
せん定枝資源化 業 務	せん定枝資源化施設運転業務	5,234		
容 器 包 装 再 商 品 化 業 務	容器包装プラスチック等の再商品化業務	1,277	(公財)日本容器包装リサイクル協会	
フロンガス処理	冷風機等のフロンガス処理業務	601	(有)青梅クリーンリサイクル	
使用済小型家電 (低品位)運搬 資源化処理業務	小型家電(低品位)の運搬資源化処理業務	340	永和鉄鋼(株)	

7 有害ごみ対策経費

(1) 選別および処理の委託

(単位：千円)

委託名称	内容	金額	受注者	期間
有害ごみ等選別回収業務	リサイクルセンターへ搬入された乾電池等の有害ごみの選別回収業務	3,147	(有)青梅クリーンリサイクル	4.1～3.31
廃乾電池処理業務	廃乾電池の処理業務	3,629	野村興産(株)	(搬出日) 7.20、12.13、 3.22
水銀含有廃棄物(蛍光管等)処理業務	蛍光管の処理業務	796		(搬出日) 7.20、12.13、 3.22
スプレー缶およびライター運搬処理業務	スプレー缶およびライターの処理業務	8,238	長沼商事(株)	4.1～3.31

(2) 搬入量および搬出量

(単位：t)

区分	前年度繰越量	搬入量	搬出量	年度末保管量
乾電池	2.93	40.28	42.84	0.37
蛍光管	0.55	8.16	8.51	0.20
スプレー缶	0.95	42.50	42.62	0.83
ライター	0	2.88	2.79	0.09
計	4.43	93.82	96.76	1.49

8 し尿収集経費

(1) し尿くみ取り業務委託

(単位：千円)

区域	金額	受注者	期間	備考
市内全域(御岳山を除く)	43,547	青梅新興(株)	4.1～3.31	1ヶ月当たり3,299,000円(消費税抜)
御岳山	11,473			1日当たり248,683円(消費税抜) し尿管点検環境整備費

(2) し尿くみ取り加入件数

一般占有者	特殊占有者				合計
	くみ取り式水洗便所	アパート・寮等	事業所	計	
696	377	2	464	843	1,539

(3) し尿年間収集状況

(単位：L)

区分	年間	
	件数	収集量
一般	3,327	449,050
特殊(水洗)	577	142,180
特殊(事業所)	1,163	302,630
御岳山	102	226,540

(歳出 4 衛生費)

区 分	年 間	
	件 数	収 集 量
浄 化 槽 汚 泥	708	2,085,040
合 計	5,877	3,205,440

9 し尿処理経費

(1) 主なし尿処理業務委託

(単位：千円)

区 分	金 額	受 注 者	期 間	備 考
し 尿 処 理	34,003	青 梅 新 興 (株)	4.1~3.31	2,343,400円/月 (税抜) +薬品類実費
脱 水 汚 泥 等 処 分	1,541	(株) エ コ 計 画	4.1~3.31	脱水汚泥処理 (株)エコ計画 1 t 17,000円 (税抜) よりいコンポスト(株) 1 t 18,000円 (税抜) し渣処理 1 t 50,000円 (税抜)
	1,512	よりいコンポスト(株)		
脱 水 汚 泥 等 運 搬	2,298	青 梅 新 興 (株)	4.1~3.31	1回当たり29,420円 (税抜)
脱 水 汚 泥 等 検 査	545	(株)環境管理センター 技 術 セ ン タ ー	12.23~2.25	

(2) 主な施設管理業務委託

(単位：千円)

名 称	金 額	受 注 者	期 間
し尿処理場施設点検整備業務委託	25,850	日 立 造 船 (株) 東 京 本 社	4.1~3.31
し尿処理場受入槽等清掃業務委託	451	青 梅 新 興 (株)	9.12~10.31
し尿処理場受入槽等清掃に伴う 汚泥処分業務委託	210	(株)スリーピングサービス	9.15~10.31
し尿処理場自家用電気工作物保安 管理業務委託	365	(一財) 関東電気保安協会	4.1~3.31

(3) し尿・浄化槽汚泥処理状況

区 分	青 梅 市	福 生 市	羽 村 市	瑞 穂 町	合 計
し 尿 投 入 量 (kg)	1,150,310	71,680	72,530	203,410	1,497,930
し 尿 投 入 割 合 (%)	76.8	4.8	4.8	13.6	100.0
浄化槽汚泥投入量(kg)	2,046,050	43,380	532,310	994,790	3,616,530
浄化槽汚泥投入割合 (%)	56.6	1.2	14.7	27.5	100.0
脱 水 汚 泥 処 分 量 (kg)	97,075	3,572	18,328	36,345	155,320
し 渣 処 分 量 (kg)	731	27	138	274	1,170

※ 青梅市の処理状況には、下水道事業会計における公設浄化槽を含む。

10 浄化槽清掃料金軽減措置経費

浄化槽清掃料補助金交付状況

(単位：千円)

区分	件数	金額
ばっき型	20	193
腐敗型	1	12
小型合併型	22	367
合計	43	572

11 リサイクルセンター管理経費

(1) 主な委託業務

(単位：千円)

委託名称	内容	金額	受注者	期間
日常清掃	日常清掃業務	697	(公社)青梅市シルバー人材センター	4.1～3.31
警備業務	建物警備業務	407	セコム(株)	
屋外清掃	屋外清掃業務	402	(有)青梅クリーンリサイクル	
破碎施設 総合点検	破碎処理施設の総合的な 点検業務	8,140	メタウォーター(株) 営業本部東京営業部	5.6～9.30
コンパクトおよび コンテナ保守点検	機器の保守点検業務	2,310	新明和工業(株) 産機システム事業部 環境システム本部 営業部	5.31～3.31
ごみ搬送 コンベヤ等清掃	搬送コンベヤ等清掃業務	7,298	(有)青梅クリーンリサイクル	4.1～3.31
消防設備 保守点検	消防用設備保守点検業務	369	(株)星光	4.1～3.31
自家用電気工作物 保安管理	自家用電気工作物の保安 管理業務	732	(一財)関東電気保安協 会多摩事業本部	4.1～3.31
各集水ピット汚泥引抜 清掃・水質試験および 汚泥収集運搬	各集水ピットの汚泥引抜清 掃・水質試験および汚泥の収 集運搬業務	992	(株)環境システムサービ ス	6.7～3.31
圧縮梱包設備 保守点検	圧縮梱包設備の点検業務	589	(株)物井工機	4.22～6.30

(2) 主な修繕

(単位：千円)

修繕名称	内容	金額	受注者	期間
管理棟照明器具 交換修繕	管理棟の照明器具をL ED化する修繕	4,400	(株)木南電業社	7.12～3.15
管理棟 トイレ修繕	和式便器から洋式便器 に交換および汚水漏れ 修繕	3,025	(株)高野設備	6.3～12.23
粗大ごみ破碎機 制御盤修繕	粗大ごみ破碎機制御盤 の電気部品他を交換す る修繕	2,365	メタウォーター(株) 営業本部東京営業部	4.21～3.17
粗大ごみ受入 コンベヤ エプロンパン 交換修繕	発錆や穴の開いたエプ ロンパンの一部を交換 する修繕	2,167	(株)菱和実業	6.28～9.30
水圧開放 シャッター修繕	開閉器および制御盤を 交換する修繕	1,518	文化シャッター(株) 首都圏支店	8.9～3.3

(歳出 4 衛生費)

12 御岳山ごみ処理施設管理経費

(1) 委託先

(単位：千円)

受注者	金額	期間	備考
御岳山自治会	910	4.1~3.31	排出される生ごみを必要に応じ、市が設置した生ごみ処理機で処理する

(2) 生ごみ処理量

(単位：kg)

1・4号機（氷川道）	2号機（神社下）	3号機（番場前）	計
6,852	5,266	3,227	15,345

13 西多摩衛生組合経費

(単位：円)

区分	組合 総負担金	算出率	負担割合	算出額	前年度 繰越金	調整額	青梅市 負担金
事務費	138,482,000	1/2 均等割	1/4	17,310,250	4,286,098	△957	46,065,000
		1/2 人口割	47.72%	33,041,805			
地元補償金	羽村市へ 32,000,000	20/100均等割	1/3	2,133,333	△680	△960	25,377,000
		80/100人口割 ※1	59.59%	15,255,041			
	瑞穂町へ 16,000,000	20/100均等割	1/3	1,066,667			
		80/100人口割 ※2	54.08%	6,922,239			
余熱利用 施設事業費	143,355,000	人口割	47.72%	68,409,006	27,829,378	372	40,580,000
じんかい処理費	1,292,139,000	実績投入	47.90%	618,934,581	21,230,983	402	597,704,000
公債費	192,700,000	人口割	47.72%	91,956,440	539	△901	91,955,000
繰越明許費	41,320,700	人口割	47.78%	19,743,031	0	969	19,744,000
合 計							821,425,000

※1 羽村市を除いた2市1町での青梅市の人口割合

※2 瑞穂町を除いた3市での青梅市の人口割合

14 東京たま広域資源循環組合経費

(単位：千円)

区分	組合総負担金	算出率	負担割合	算出額	青梅市負担金
管理費	462,045	1/4 均等割	1/26	4,096	14,215
		3/4 人口割	※2 3.1666391%	10,119	
事業費	谷戸沢処分場事業費 812,789	搬入比率	※3 3.8643791%	31,409	31,409
	二ツ塚処分場事業費 ※1				68,887
	建設管理費 1,777,518	搬入実績比率	※4 3.8754795%	68,887	
	エコセメント事業費				154,380
	施設建設費 155,608	搬入実績比率	※5 3.3483207%	5,210	
	固定費 885,005	1/4 均等割	1/26	8,509	
		3/4 人口割	※2 3.1666391%	21,019	
	変動費(湿灰分) 2,334,793	搬入実績比率	※6 0.8483513%	19,807	
	変動費(乾燥灰分) 617,278	搬入実績比率	※7 11.6570454%	71,956	
	修繕費 (湿灰・乾燥灰共用設備分) 805,873	搬入実績比率	※8 3.3716366%	27,171	
修繕費 (乾燥灰専用設備分) 5,091	搬入実績比率	※9 13.9030264%	708		
減容化計画精算額				△3,170	△3,170
合 計					265,721

※1 埋立処分費は、令和2年度青梅市未搬入のため負担なし

※2 構成市町全体の人口4,147,615人のうち青梅市の人口131,340人

※3 搬入比率(26団体 2,589,600m³、青梅市 100,072m³)※4 搬入実績比率(26団体 1,178,151m³、青梅市 45,659m³)

※5 搬入実績比率(26団体 2,004,139t、青梅市 67,105t)

※6 搬入実績比率(26団体 63,535t、青梅市 539t)

※7 搬入実績比率(16団体 15,244t、青梅市 1,777t)

※8 搬入実績比率(26団体 1,373,339t、青梅市 46,304t)

※9 搬入実績比率(17団体 197,662t、青梅市 27,481t)

15 リサイクルセンター施設整備経費

(1) リサイクルセンター整備事業

委託

(単位：千円)

委託名称	委託内容	金額	受注者	契約期間
青梅市リサイクルセンター生活環境影響調査書策定業務委託	せん定枝処理設備更新工事に伴い、施設周辺の生活環境におよぼす影響の現況把握、予測および影響の分析	4,279	国際航業(株)多摩営業所	10.21~3.31

(歳出 4 衛生費)

(2) 債務負担行為にもとづくリサイクルセンター整備事業

ア 委託

(単位：千円)

委託名称	契約金額	令和3年度 支払額	令和4年度 支払額	令和5年度 支払予定額	受注者	契約 期間
青梅市リサイクルセンター 基幹的設備改良工事 監理委託	17,160	5,100	0	12,060	国際航業(株) 多摩営業所	4.2.1~ 6.3.15

イ 工事

(単位：千円)

工事名称	契約金額	令和3年度 支払額	令和4年度 支払額	令和5年度 支払予定額	受注者	契約 工期
青梅市リサイクルセンター 基幹的設備改良工事	418,000	100,000	156,842	161,158	メタウォーター (株)営業本部 東京営業部	3.12.17 ~6.3.15